

令和 元 年度
(平成31年度)

事務事業概要



品川区 文化スポーツ振興部

文化スポーツ振興部 組織図

平成31年4月1日現在

文化スポーツ振興部 (78)

1. 文化観光課 (45)

— 文化振興係	(8)
— 生涯学習係	(8)
— 観光推進係	(5)
— 文化センター（5カ所）	(11)
— 品川歴史館	(9)
— （公財）品川文化振興事業団（派遣）	(1)
— （一社）しながわ観光協会（派遣）	(1)

2. スポーツ推進課 (9)

— 地域スポーツ推進係	(6)
— 少年少女スポーツ担当	(1)
— （公財）品川区スポーツ協会（派遣）	(1)

3. オリンピック・パラリンピック準備課 (22)

— オリンピック・パラリンピック担当	(8)
— （公財）東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（派遣）	(13)

・（ ）は所属職員数
・再任用職員及び非常勤職員を含みます。

文化スポーツ振興部 職員配置表

平成31年4月1日現在

		正規職員	再任用職員		非常勤職員		計
			常勤	短時間	嘱託	専門	
文化 観光課	文化振興係	8					8
	生涯学習係	8					8
	観光推進係	5					5
	文化センター（5カ所）	7		4			11
	品川歴史館	4				5	9
	（公財）品川文化振興事業団 （派遣）	1					1
	（一財）しながわ観光協会 （派遣）	1					1
	小 計	34	0	4	0	5	43
ス ポ ー ツ 推 進 課	地域スポーツ推進係	6					6
	少年少女スポーツ担当	1					1
	（公財）品川区スポーツ協会 （派遣）	1					1
	小 計	8	0	0	0	0	8
オ パ リ ン ピ ッ ク ・ パ ラ リ ン ピ ッ ク 課	オリンピック・ パラリンピック担当	7				1	8
	（公財）東京オリンピック・ パラリンピック競技大会組織 委員会（派遣）	13					13
	小 計	20	0	0	0	1	21
合 計		62	0	4	0	6	72
管理職（部長・課長）		5	1	0	0	0	6
総合計		67	1	4	0	6	78

令和元年度（平成31年度）当初予算一覧表
文化スポーツ振興部

平成31年4月1日現在

■歳入

（単位：千円）

	平成31年度当初	平成30年度当初	平成30年度最終
文化観光課	159,697	154,852	156,297
スポーツ推進課	145,421	191,935	195,135
オリンピック・パラリンピック 準備課	8,894	8,000	23,000
一般会計 合計	314,012	354,787	374,432

■歳出

（単位：千円）

	平成31年度当初	平成30年度当初	平成30年度最終
文化観光課	2,752,341	2,001,082	2,001,082
スポーツ推進課	709,333	954,046	919,046
オリンピック・パラリンピック 準備課	228,580	177,285	177,285
一般会計 合計	3,690,254	3,132,413	3,097,413

令和元年度（平成31年度）予算の主な施策

文化スポーツ振興部

■主要施策

（単位：千円）

文化観光課	都市型観光プラン推進事業	357,936
	フィルムコミッション事業	17,600
	文化芸術・スポーツ活動支援事業	69,808
	品川区民芸術祭	36,184
	品川文化振興事業団助成	320,355
	しながわ学びの杜	20,786
	総合区民会館運営費	440,948
	荏原平塚総合区民会館運営費	222,525
	区民活動交流施設運営費	134,564
	文化センター運営費	960,846
	歴史館運営費	146,194
スポーツ推進課	地域スポーツ支援	36,544
	地域スポーツ施設開放	318,856
	品川区スポーツ協会助成金	79,431
	体育館運営経費	213,578
	公園運動施設費	13,623
	少年少女スポーツ普及事業	18,226
オリンピック・パラリンピック準備課	オリンピック・パラリンピック開催周知事業	228,580

1. 文 化 觀 光 課

文化観光課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	2
事務事業	
Ⅰ 文化振興係	
1 品川区民芸術祭	3
2 区民レクリエーション	4
3 各種団体支援	5
4 文化芸術・スポーツ活動支援事業	7
5 こみゆにていぶらざ八潮運営	9
6 品川文化振興事業団助成	10
7 総合区民会館運営費	14
8 荏原平塚総合区民会館運営費	17
Ⅱ 生涯学習係	
1 しながわ学びの杜（区民学習支援）	20
2 しながわ学びの杜（シルバー大学）	23
3 社会同和教育講座	24
4 障害者の学習活動支援	25
Ⅲ 観光推進係	
1 都市型観光プラン推進事業	26
2 フィルムコミッション事業	41
3 被災地支援観光事業	42
Ⅳ 文化センター	
1 文化センター運営費	43
-(1) 文化センター維持運営	43
-(2) 文化センター事業	45
Ⅴ 品川歴史館	
1 歴史館運営	47
-(1) 歴史館維持運営	47
-(2) 歴史館事業	48
-(3) 歴史館特別展	50
-(4) リニューアル基本計画検討経費	53

事 務 分 掌

文化振興係

- 1 部の予算、決算および会計の総括に関すること。
- 2 部の人事に関すること。
- 3 部の事業の進行管理に関すること。
- 4 部内他課との連絡調整に関すること。
- 5 文化芸術の振興に関すること。
- 6 文化センターおよび品川歴史館に関すること。
- 7 総合区民会館、区民活動交流施設および荏原平塚総合区民会館に関すること。
- 8 公益財団法人品川文化振興事業団との連絡調整に関すること。
- 9 部内他課、係に属しないこと。

生涯学習係

- 1 生涯学習の計画、普及および振興に関すること。
- 2 生涯学習関連事業に係る調整に関すること。
- 3 生涯学習の調査および研究に関すること。

観光推進係

- 1 観光事業の推進に関すること。
- 2 一般社団法人しながわ観光協会との連携に関すること。
- 3 映画等の撮影に係る支援に関すること。

文化センター

- 1 センターの公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 2 センター内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。
- 3 センターの施設等の使用に関すること。
- 4 センターの施設等の使用料の徴収および還付に関すること。
- 5 各種学級、講座等の開設に関すること。
- 6 センターの施設等を使用する者に対する指導、相談および助言に関すること。
- 7 センターにおける企画、統計および報告に関すること。
- 8 その他センターの目的達成に必要な事業に関すること。

品川歴史館

- 1 館の庶務に関すること。
- 2 館の公印の管守および文書の収受、発送等に関すること。
- 3 館内の取締りならびに施設および設備（以下「施設等」という。）の維持管理に関すること。
- 4 品川区にかかわる考古、歴史、民俗、芸術等の資料（以下「歴史資料等」とい

- う。)を収集し、保管し、および展示すること。
- 5 歴史資料等に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
 - 6 歴史資料等に関する講演会、研究会等を開催すること。
 - 7 歴史資料等に関し必要な説明、助言および指導を行うこと。
 - 8 伝統的文化活動を推進すること。
 - 9 品川区の行政に関する資料を収集し、および保管すること。
 - 10 他の資料館、博物館、図書館、学校等の教育、学術または文化に関する諸機関との相互協力に関すること。
 - 11 展示の観覧および施設等の使用に関すること。
 - 12 その他館の目的達成に必要な事業に関すること。

他課との連携事業

※こみゅにていぷらざ八潮について、施設を利用している関係各課と連携して、適切な維持管理運営に努めている。

地域活動課（協働推進施設の運営）、防災課（避難所連絡会議）、障害者福祉課（品川児童学園）、スポーツ推進課（地域スポーツ施設開放）

I 文化振興係

1 品川区民芸術祭

- ◆予算額 36,184千円
- ◆事業開始 平成22年度
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動を地域のにぎわいにつなげ、活力ある品川区を創るために、区民の誰もが気軽に参加・鑑賞できるイベントとして、また質の高い「文化芸術」に触れ親しむ機会として開催する。
- ◆根拠 品川区長期基本計画、品川区総合実施計画
品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
- ◆内容 区および公益財団法人品川文化振興事業団それぞれが主体となる事業を分担し、実施する。

(1) 共催事業

- ① 品川区民芸術祭第10回記念コンサート 9月1日(日)
- ② ドリームステージ(プロ・アマ) 10月20日(日)

(2) 区担当事業

- ① ティーンズコンサート 10月27日(日)
- ② しながわアマチュアステージ(出演予定数・日程)
 - 芸能 花舞台 16団体・5個人 9月8日(日)
 - ライブサーカス 14団体 9月28日(土)
 - ダンスフェスティバル(高校生以上) 20団体 10月 6日(日)
 - 邦楽の調べ 14団体・1個人 11月 9日(土)
 - 心あったかコンサート 15団体・2個人 11月10日(日)
 - 子どもフェスティバル(中学生以下) 11団体 11月24日(日)
- ③ 区民作品展 11月13日(水)~17日(日)
区民が日常行っている趣味や文化芸術活動の発表の場として、
年1回開催する。
対象者：区内に在住・在勤・在学の16歳以上のアマチュア
部門：書道・写真・絵画・手工芸・華道・その他
- ④ 障害者作品展(障害者福祉課との連携事業)
障害のある方が制作した、書道・絵画・手工芸の3部門の作品を展示する。
- ⑤ LIVE TOGETHER CONCERT(品川区後援事業)10月26日(土)
障害者の方が、才能を遺憾なく発揮するための場づくりを目的とした音楽会

(3) 公益財団法人品川文化振興事業団担当事業

- ① しながわアーティスト展 9月14日(土)・15日(日)
- ② O美術館企画展 10月~11月(日程未定)
- ③ しながわアーティスト7人展 11月15(金)~17日(日)

□ 参加状況

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
区民参加イベント	参加団体	79団体	89団体	89団体	92団体	98団体
	入場者数	3,852名	4,653名	4,370名	4,442名	4,010名
区民作品展	出展数	279点	259点	242点	188点	229点
	入場者数	1,167名	1,041名	843名	745名	2,099名
音楽部門	入場者数	3,218名	1,461名	1,723名	1,568名	1,669名
美術部門		1,471名	5,061名	4,558名	5,038名	10,853名

2 区民レクリエーション

◆予算額 4,540千円

◆目的 区民の活動団体を中心とした連盟等と共催事業を展開することで、区民の参加を促進して文化振興を図る。

◆根拠 品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱

◆内容 (1) 区民レクリエーション大会（事業開始：平成6年度）
区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、各連盟との共催により春季・秋季大会を開催する。

	春 季	秋 季
吟剣詩舞道	4月14日（日）	10月27日（日）
短歌	—	11月10日（日）
将棋	5月12日（日）	11月10日（日）
区長杯子ども将棋大会	5月12日（日）	—
囲碁	5月26日（日）	10月27日（日）
区長杯ジュニア囲碁フェスタ	6月23日（日）	—
合唱	6月16日（日）	11月17日（日）
品川区麻雀大会	—	11月23日（祝）

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
参加者数	2,427名	2,377名	2,228名	2,279名	2,198名

(2) 区民いけばな展（事業開始：平成3年度）

区民の活動の活発化と参加の促進を図るため、品川区華道茶道文化協会との共催により年1回開催する。

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
出瓶数	90点	86点	95点	95点	86点
入場者数	628名	685名	650名	570名	484名

(3) 品川区民コンサート（事業開始：平成元年度）

品川区民管弦楽団の演奏を広く区民の皆様に楽しんでいただく機会として、品川音楽文化協会との共催により年2回開催する。

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
入場者数	1,429名	1,671名	1,738名	1,579名	1,720名

3 各種団体支援

◆予算額 3,538千円

◆目的 区民の文化芸術・スポーツの活動を促進するとともに、区民の参加促進を図るため、団体の自主的な活動を支援する。

◆根拠 社会教育関係団体登録要綱、自主グループ講師派遣実施要領
生涯学習ボランティア保険取扱要綱

◆内容 (1) 社会教育関係団体の登録（事業開始：昭和47年）

団体の育成と区民参加の促進を図るため、団体の登録制度を設けて希望する区民等に活動内容や団体等の情報を提供する。

□ 登録状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
登録団体数	1,613団体	1,573団体	1,518団体	1,516団体	1,482団体

(2) 施設使用料の減免

団体が活動を行う際に、文化センター・学校施設等の施設優先申込みや使用料の減額をおこない、活動機会の拡充を図る。

(3) 自主グループ講師派遣（事業開始：昭和50年）

区民がグループ活動などを通じて自主的に行う学習会について、講師謝礼の一部を区が負担することで、活動の充実を図る。

□ 採択件数

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
団体数	49団体	59団体	64団体	60団体	58団体

(4) 区民プロデュース型講座（事業開始：昭和53年「社会教育委託学級」として開始）

区民を中心とした団体やグループが日頃の学習の成果を生かしながら、区民を対象に企画する文化や環境問題、高齢者福祉等の講座・講演会を委託して開催する。

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
講座	5団体	6団体	4団体	4団体	5団体
講演会	9団体	3団体	1団体	1団体	1団体
参加者数	1,533名	1,933名	1,455名	899名	1,427名

(5) 生涯学習ボランティア保険（事業開始：昭和59年）

少年少女団体の指導者・育成者などのボランティアを対象に、活動中に発生した事故を補償する制度を設け、活動を支援する。

□ 加入状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
団体数	71団体	68団体	65団体	64団体	60団体

4 文化芸術・スポーツ活動支援事業

- ◆予算額 69,808千円
- ◆根拠 品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
品川区文化芸術・スポーツ振興関係共催事業分担金交付要綱
- ◆目的 区民が主体的に行っている文化芸術・スポーツ活動をさらに促進し、地域のにぎわいにつなげて活力ある品川区を創るため、活動の支援を行っていく。また、東京 2020 大会に向けて区民が気軽に文化芸術に触れ親しむために幅広いジャンルの事業の展開や区内の文化芸術資源や情報を共有し、関係団体相互の連携を促進する。
- ◆内容 (1) 品川区文化芸術振興協議会の運営（事業開始：平成30年）
区内の文化芸術関係団体を主体とした協議会を開催し、文化芸術資源、情報の共有、関係団体相互の連携促進を図り、文化芸術の振興を一層加速させ、区民が気軽に文化芸術に触れ親しむための環境を整える。併せて、東京 2020 大会に向け、文化の面でも機運醸成を図るため、協議会での検討を踏まえた文化芸術事業も展開していく。また、2020 年以降を見据え、協議会の構成団体を中心とした事業展開、相互連携によって育まれた協力関係や環境をレガシーとして残していく。
- (2) 品川薪能 5月28日（火）
東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、日本の伝統芸能の継承および普及を図る。また東京 2020 参画プログラムに申請し、文化の面でも機運醸成の契機とする。
- (3) しながわ物語演奏会 3月29日（日）
芸術祭のテーマ曲である組曲「しながわ物語」を区民管弦楽団の演奏と公募区民の合唱により披露する。また東京 2020 参画プログラムに申請し、文化の面でも機運醸成の契機とする。
- (4) 他分野と連携した文化事業の実施
東京 2020 大会に向け、区民の方はもちろん区外の方にも気軽に文化芸術を楽しんでもらえるよう、観光や産業、福祉などと連携した屋外でのステージイベントなどを無料で開催する。
- (5) しながわ文化プログラム推進事業助成（事業開始：平成30年）
東京 2020 大会の開催を契機とした文化芸術イベントを通じ、文化面での機運醸成を図るため、品川区内で開催されるイベント等に対して、事業経費の一部を助成する。30 年度採択件数6件。

- (6) 品川区文化・スポーツかがやき顕彰の実施(事業開始:平成23年)
全国的な規模の大会等に出場した場合において、横断幕や懸垂幕を作成・掲出し、地域や学校等の祝賀ムードを盛り上げるとともに、功績を広く区民に周知する。

□掲出状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
掲出数	24件	27件	16件	22件	19件

5 こみゅにていぷらざ八潮運営

- ◆予算額 134,564千円
- ◆事業開始 平成23年2月
- ◆目的 地域住民のみならず、多世代にわたる幅広い区民が文化芸術・スポーツやレクリエーション活動および地域活動の推進を通じ、ふれあいや交流を促進することで八潮地域の活性化を図る。
- ◆根拠 品川区立区民活動交流施設条例
品川区立区民活動交流施設条例施行規則
- ◆内容 施設
 - 所在地等 品川区八潮5-9-11
Tel3799-2021 Fax3799-6176
 - 開館年月 平成23年2月
 - 延床面積 4,926.80㎡
 - 運動場面積 3,065.55㎡
 - 休館日・保守点検日 毎月第2火曜日、年末年始

◆執行実績

		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
有料	一般	951件	897件	1,163件	941件	718件
	減額	1,635件	1,533件	1,733件	1,490件	1,496件
免除		4,745件	4,383件	5,982件	7,274件	8,200件
合計		7,331件	6,813件	8,878件	9,705件	10,414件

6 品川文化振興事業団助成

- ◆ 予算額 320,355千円
- ◆ 昭和61年2月財団設立
平成24年4月1日公益財団法人へ移行
- ◆ 財団設立目的
品川区における文化芸術・生涯学習の振興を図り、品川区民の高度で多様な文化芸術活動への要望に応えるための事業を実施し、もって活力と賑わいのある魅力的な街づくりに寄与することを目的とする。
- ◆ 助成の目的
公益財団法人品川文化振興事業団の健全な運営と発展を図るため事業団に対し助成する。
- ◆ 根拠
公益財団法人品川文化振興事業団に対する助成に関する条例
(制定 昭和61年3月28日条例第5号)
公益財団法人品川文化振興事業団補助金交付要綱
- ◆ 財団事業概要
 - ① 区民の文化芸術の振興に資する公演・展覧会等の事業の企画・実施
 - ② 区民の文化芸術・生涯学習活動の場の提供及び活動の振興を図る事業の企画と実施
 - ③ 区民の文化芸術活動の奨励・支援・協働に関する事業
 - ④ 品川区における文化芸術活動の情報の収集、発信及び調査研究に関する事業
 - ⑤ 品川区から受託する文化芸術・生涯学習活動施設の管理運営に関する業務
 - ⑥ その他目的達成に必要な事業
- ◆ 運営施設
 - ① メイプルセンター
昭和61年4月開館 品川区西大井一丁目4番25号
休館日：毎月第4日曜日、年末年始
開館時間：午前9時～午後9時00分
 - ② O美術館
昭和62年4月開館 品川区大崎一丁目6番2号
休館日：毎週木曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後6時30分
 - ③ 品川区民ギャラリー
平成9年4月開館 品川区大井一丁目3番6号
休館日：毎週火曜日、年末年始
開館時間：午前10時～午後8時

- ◆ 補助金内容
メイプルセンター・O美術館・品川区民ギャラリーに対する管理運営費およびコンサート事業費補助。
- ◆ 補助金実績

年 度	補助金額
26 年度	211,993 千円
27 年度	229,197 千円
28 年度	244,315 千円
29 年度	242,631 千円
30 年度	279,518 千円

■ 平成30年度主なコンサート事業等の実績

公演日	事業名	会 場	出演者
4月20日(金)～ 4月22日(日)	YONYONプレゼンツ 痛快娯楽人情喜劇&和物ショー	きゅりあん小ホール	帆之丞、萬雅之 他
5月9日(水)	スペシャルトリオコンサート	ひらつかホール	三浦一馬、石田泰尚、山田武彦
6月16日(土)	美輪明宏 ロマンティック音楽会	きゅりあん大ホール	美輪明宏
6月29日(金)	スクエア荏原あじさい寄席	ひらつかホール	桂文治、神田松之丞、ねづっち 他
7月26日(木)	ワンコイン名画座① 「ラ・ラ・ランド」	きゅりあん小ホール	ミュージカル映画
9月1日(土)	サンクトペテルブルグ 国立舞台サーカス	きゅりあん大ホール	サンクトペテルブルグ 国立舞台サーカス
9月15日(土)	箏と雅楽の和の調べ	ひらつかホール	T's color+ (丸田美紀 他)
9月16日(日)	Dream again	きゅりあん大ホール	ホットジェネレーション
9月23日(日・祝)	品川区民芸術祭ドリームステージ 輝け!しながわジェンヌ	きゅりあん大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民
10月6日(土)	スクエア荏原もみじ寄席	ひらつかホール	笑福亭鉄瓶、柳亭小痴楽 他

10月21日(日)	フルートフェスタ in しながわ	ひらつかホール	日本フルート協会、区内アマチュア団体
10月30日(火)	品川薪能(区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞台	中村邦生、塩津哲生、野村萬斎 他
11月10日(土)	野田あすかピアノリサイタル	ひらつかホール	野田あすか
12月2日(日)	華麗なるフィギュア音楽の世界 Vol.2	ひらつかホール	CURIUS 他
12月22日(土)	ワンコイン名画座② 「サンタクロースになった少年」	きゅりあん小ホール	ヒューマンドラマ映画
31年 1月11日(金)	きゅりあん新春寄席	きゅりあん大ホール	三遊亭小遊三、林家たい平
1月26日(土)	プリマヴィスタ弦楽四重奏	ひらつかホール	プリマヴィスタ弦楽四重奏団
2月2日(土)	フレッシュ名曲コンサート	きゅりあん大ホール	海老原光、尾崎未空、 日本フィルハーモニー交響楽団
2月11日(月・祝)	ふれあいこどもまつり	きゅりあん小ホール	スタジオエッグズ 他

■ 令和元年度(平成31年度)主なコンサート事業等の予定

公演日	事業名	会 場	出演者
平成31年 4月2日(火)・ 4月3日(水)	フォレスタ コンサート	きゅりあん大ホール	フォレスタ
令和元年 5月28日(火)	品川薪能 (区・能楽堂主催)	文庫の森特設舞台 きゅりあん大ホール (雨天時)	香川靖嗣、狩野了一、野村萬斎 他
6月1日(土)	ワンコイン名画座① 「おまえうまそうだな」	きゅりあん小ホール	アニメ映画
6月14日(金)	エイミー・ハナイアリイ &フラ コンサート	きゅりあん大ホール	エイミー・ハナイアリイ 他
6月27日(木)	あじさい寄席	ひらつかホール	三遊亭兼好、三遊亭ときん 春風亭柳若、ぴろき 他
7月20日(土)	鬼とゆうれいの朗読狂想曲	きゅりあん小ホール	酒井麻吏 他
7月30日(火)	米良美一 リサイタル (デビュー25周年記念)	きゅりあん大ホール	米良美一 他

8月24日(土)	ハッスル★マッスル 2019 忍者	きゅりあん大ホール	ハッスルマッスル
9月1日(日)	みんなのうた コンサート	きゅりあん大ホール	テツ and トモ、ダイヤモンド☆ユカイ 他
9月28日(土)	歌舞伎入門/体験	きゅりあん大ホール	調整中
10月5日(土)	もみじ寄席	ひらつかホール	桂 宮治 他
10月20日(日)	ドリームステージ(区民参加)	きゅりあん大ホール	松山バレエ団、公募区民
11月で調整中	歌舞伎舞踊等	きゅりあん大ホール	調整中
12月26日(木) ・ 12月27日(金)	劇団四季 ファミリーミュージカル	きゅりあん大ホール	劇団四季
令和2年 1月17日(金)	新春寄席	きゅりあん大ホール	調整中
1月25日(土)	ケロボンズ コンサート	ひらつかホール	ケロボンズ
1月26日(日)	しながわジェンヌ(区民参加)	きゅりあん大ホール	宝塚歌劇団OG、公募区民
2月9日(日)	フレッシュ名曲 コンサート	きゅりあん大ホール	原田慶太楼、種谷典子、 新日本フィルハーモニー交響楽団
2月15日(土)	ワンコイン名画座②	きゅりあん小ホール	調整中
3月8日(日)	海上自衛隊東京音楽隊コンサート	きゅりあん大ホール	海上自衛隊東京音楽隊

7 総合区民会館運営費

◆予算額 440,948千円

◆事業開始 平成元年度

◆根拠 品川区立総合区民会館条例、品川区立総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、(公財)品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆予算内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成18年度から(公財)品川文化振興事業団(平成24年4月1日より公益財団法人)を指定管理者として管理運営を行わせている。(平成28年度に指定管理者の更新を行い、令和2年度(平成32年度)までの5年度間管理運営を行わせる)

(2) 総合区民会館の区専有部分・駐車場・共用部分のビル管理委託、光熱水費等大井町再開発ビル全体を総合的・効率的に管理するため、(株)品川都市整備公社に一括管理委託している。

◆予算額推移

(単位:千円)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予算総額	318,228	355,516	467,624	359,797	440,948
(1)の予算額	51,957	12,654	13,384	9,834	15,624
(2)の予算額	266,271	342,862	454,240	349,963	425,324

◆施設概要

●所在地 東京都品川区東大井五丁目18番1号

●構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下2階、地上10階、塔屋1階建

●敷地面積 5,054.56㎡

●延床面積 41,665.70㎡(1号棟ビル全体)

区民施設専有面積 14,169.72㎡

区民施設共用面積 3,086.88㎡

駐車場面積 6,296.35㎡

(駐車場は商業施設との共有で、区の持分は100,000分の64,652)

● 施設の内容

階	施設	内 容
地下1～ 2階	駐車場	203台（内品川区持分105台）
地下1階 地上1階	小ホール楽屋 小ホール （602.49㎡）	第1楽屋：定員4名 第2楽屋：定員4名 第3楽屋：定員10名 第4楽屋：定員9名 第5楽屋：定員7名 242～340席（身障者用4席を含む）。 小規模な音楽、演劇、講演会など多目的に利用。可変式舞台。舞台プロセニウム時140㎡、主舞台13×7m、座席282席
地上2階	会館受付 小ホール客席、ホール上部	会館受付・案内業務
地上3階	会館事務室 保育室（45.09㎡） （男女共同参画センター） （母子父子福祉室）	会館にて催し等行う際の利用者用保育室
地上4階	第1特別講習室 （99.08㎡） 第2特別講習室 （72.93㎡） 研修室（82.72㎡） 調理講習室（141.05㎡） 第1グループ活動室 （71.75㎡） 第2グループ活動室 （31.28㎡） 第3グループ活動室 （57.15㎡）	パソコンなどの情報機器利用対応の教室形式の講習室：定員51名 教室形式の講習室：定員36名 教室形式の講習室：定員36名 調理台7台を備えた講習室：定員36名 「口」の字形の会議室：定員30名 対面式の会議室：定員14名 「口」の字形の会議室：定員20名
地上5階	第1講習室（80.34㎡） 第2講習室（115.38㎡） 第3講習室（94.73㎡） 第4講習室（96.91㎡）	定員36名 定員69名 定員51名 定員54名 以上の4講習室は教室形式の講習室

地上6階	大会議室 (192㎡) 中会議室 (90㎡) 小会議室 (79.09㎡)	会議、講演会などのほか、結婚式等各種パーティーの利用も可能：定員96名 口の字型の会議室：定員40名 円卓形式の会議室：定員20名
地上7階	イベントホール (560㎡) 茶室(和室)(84.51㎡) 音楽スタジオ (30㎡) リハーサル室 (85㎡) 大ホール楽屋	立食で最大500人、椅子席で450人、テーブル席で420人程度が入室可能。各種パーティー、会議、講演会、作品展示会など多目的に利用可能。ホールを分割しての利用も可能。 茶室と日本庭園を設けた和室 防音・防振構造の音楽専用練習室 ：定員10名 大、小ホール利用者のリハーサル、エアロビクス、バレエなどの講習、練習場としての利用も可能。防音・防振構造：定員35名 第1楽屋：定員20名 第2楽屋：定員16名 第3楽屋：定員4名
地上8階	大ホール (1,694.29㎡) 大ホール楽屋	1,074席 ほかにも車椅子席6席、母子席8席がある。音楽、演劇、講演会など多目的に利用可能。ワンスロープ型のホール。舞台面積605.7㎡、主舞台間口15m、奥行18.5m、高さ8m。 第4楽屋：定員4名 第5楽屋：定員4名
地上9階	大ホール客席	

8 荏原平塚総合区民会館運営費

◆予算額 222,525 千円

◆事業開始 平成25年度

◆根拠 品川区立荏原平塚総合区民会館条例、品川区立荏原平塚総合区民会館条例施行規則、品川区文化芸術・スポーツのまちづくり条例、(公財)品川文化振興事業団に対する助成に関する条例

◆目的 区民への文化・芸術およびスポーツ活動の促進事業展開、文化コミュニティ活動の振興および区民相互の文化活動の拠点としての場の提供

◆内容

(1) 指定管理者による管理運営

条例第12条の規定に基づき、多様化する区民の文化・コミュニティ活動に弾力的に対応し、高水準の利用者サービスを行うため、平成25年度から29年度まで(公財)品川文化振興事業団を指定管理者として管理運営を行わせた。(平成29年度に指定管理者の更新を行い、引き続き(公財)品川文化振興事業団に平成30年度から令和4年度(平成34年度)までの5年度間管理運営を行わせる。)

(2) 一体的管理

荏原平塚総合区民会館の光熱水費・機械警備業務経費については平塚すこやか園、施設管理運営経費(広場分)については平塚公園と一体的に管理している。

(3) 町会活動への協力

お祭り等町会活動への支援や、近隣町会の避難所に指定されているため避難所連絡会議の開催を行う。

(4) 指定・自主事業

文化芸術活動およびスポーツ活動に係る指定事業を、施設の利用に支障のない範囲内において行わせる。さらに、自己責任と負担により、自主事業を行わせる。

◆予算額推移

(単位：千円)

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
予算総額	133,988	124,319	123,343	116,667	222,525
(1) の予算額	94,122	87,046	88,233	84,783	91,134
(2) の予算額	39,866	37,273	35,110	31,884	131,391

◆施設概要

- 所在地 東京都品川区荏原四丁目5番28号
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り（一部鉄骨造り）4階建て
- 敷地面積 8,408.69㎡
- 延床面積 8,724.85㎡
- 駐車場（有料） 平置き20台
- 駐輪場（有料） 平置き86台、バイク7台

● 施設の内容

階	施 設	内 容
1 階	会館受付	
	ひらつかホール（486㎡） イベントホール（457㎡）	362席、車椅子用6席、親子室定員3名 立食で320～400人程度、椅子席で 224人程度、パーティ利用可、ホールを分割しての利用も可能（3分割）
	第1スタジオ （82㎡）	防音、音楽活動・ダンスの練習など
中2階	第2スタジオ （39㎡）	防音、音楽活動など
	第3スタジオ （25㎡）	防音、バンド練習など音楽活動対応 ドラムセット配備
2階	アリーナ （756㎡／天井高8m）	バスケットボール1面、バドミントン3面、 バレーボール1面 更衣室、シャワー完備
3階	管理事務所	
	大会議室 （125㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員73名
	中会議室 （80㎡）	集会・講演会・各種パーティ、文化芸術活動・ 地域活動など：定員37名

4階	第1小会議室	(43㎡)	定員18名
	第2小会議室	(31㎡)	定員18名
	第3小会議室	(33㎡)	定員18名
	第4小会議室	(38㎡)	定員18名
	第5小会議室	(27㎡)	定員12名(保育室として利用可)
	和室	(69㎡)	畳の部分20畳(2室) 定員40名
	展示室	(50㎡)	作品の展示など(第3小会議室と一体的に利用可)

Ⅱ 生涯学習係

1 しながわ学びの杜（区民学習支援）

- ◆予算額 7, 101千円
- ◆目的 生涯学習事業を「しながわ学びの杜」として、多彩なプログラムの提供を行い、生涯現役をサポートする。
- ◆根拠 社会教育法
- ◆内容
 - (1) しながわ学（事業開始：平成26年）
立正大学と品川区が協働し、立正大学品川キャンパスにおいて、しながわに関する歴史や文化など様々な魅力について学ぶ。11月から12月の平日（夜間）に、4回行う。
 - (2) しながわ塾（事業開始：平成27年）
しながわで活躍したいという方に、しながわならではの講座や体験型プログラムを通じ、品川区の魅力や現状を学ぶ。
12月から年度末までに10回行う。
 - (3) 地域講座（事業開始：平成27年）
産業や文化など、日常生活に活かせるきっかけづくりとなるような講座を様々な観点から実施する。
 - (4) 女性の活躍推進講演会（事業開始：平成27年）
女性が社会のあらゆる分野で活躍することを応援する講演会を平日に1回行う。
 - (5) しながわ学びの杜特別講演会（事業開始：平成26年）
現役世代・子育て世代・シニア世代など、あらゆる世代を対象に、生涯学習のきっかけとなる講演会を、7月の平日に1回行う。
 - (6) 専門講座（事業開始：昭和50年）
様々な分野の専門家の講義により、系統的に一つのテーマを究める。
年間3コース（各6回）行う。
 - (7) パソコン・タブレット講座（事業開始：平成16年）
パソコン・タブレット初級者を対象に、ワードやエクセル、タブレットの使い方を学ぶ講座を、年間3コース（1日完結講座をワード・エクセル各1回、タブレット2回）行う。
※平成29年度より、パソコン（ワード・エクセル）に関する内容に加え、新たにタブレットに関する内容を実施。

(8) パートナーシップ講座（事業開始：昭和55年）

品川区内の大学・都立高等学校・都立高等専門学校および近隣区の大学と連携して、各学校の特色を生かし、様々な分野における専門的な講義を行う。

（実施大学：昭和大学・杉野服飾大学・清泉女子大学・立正大学・星薬科大学・東京医療保健大学・産業技術大学院大学・放送大学・明治学院大学・産業技術高等専門学校・大崎高等学校・小山台高等学校・八潮高等学校）

(9) 講座のインターネット配信（事業開始：平成27年）

実施した講座の中から一部の講座について、ユーチューブの品川区公式チャンネル「しながわネットTV」にて、インターネット配信を行う。

◆執行実績

参加状況（延）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
しながわ学	1コース 657名	1コース 643名	1コース 402名	1コース 363名	1コース 154名
しながわ塾	—	1コース 410名	1コース 256名	1コース 373名	1コース 183名
地域講座	—	2コース 290名	2コース 313名	2コース 169名	2コース 226名
女性の活躍 推進講演会	—	1コース 150名	1コース 140名	1コース 110名	1コース 180名
学びの杜特 別講演会	1コース 350名	1コース 302名	1コース 234名	1コース 246名	1コース 143名
専門講座	3コース 1,583名	3コース 1,785名	3コース 1,869名	3コース 1,392名	3コース 1,724名
パソコン・タブ レット講座	1コース 68名	1コース 68名	1コース 53名	1コース 52名	1コース 69名
パートナース hip講座	4,470名	4,612名	4,044名	3,785名	4,424名

※しながわ学は、26年度は総務課にて実施。

※しながわ塾の参加状況は、3月3日現在（平成31年9月まで開催）。

※専門講座は、平成27年度より「区民大学教養講座」から名称変更。

※パソコン・タブレット講座は、平成27年度より「区民大学入門講座」から名称変更。

※パートナーシップ講座は、平成27年度より「区民大学連携講座」と「公開講座」を統合。

◆執行実績（平成26年まで）

参加状況（延）

	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度	26 年度
入門講座	4 コース 349 名	3 コース 573 名	3 コース 240 名	3 コース 640 名	4 コース 465 名
教養講座	4 コース 1,968 名	3 コース 1,451 名	3 コース 1,922 名	3 コース 1,477 名	3 コース 1,583 名
通年講座	—	1 コース 264 名	1 コース 396 名	1 コース 339 名	1 コース 374 名
連携講座	—	5 大学 419 名	5 大学 199 名	5 大学 428 名	5 大学 376 名
特別講演会	—	—	—	—	1 コース 350 名
大学公開講座	1,859 名	1,644 名	3,278 名	3,847 名	3,216 名
高校等公開講座	701 名	993 名	828 名	913 名	878 名

- 区民大学 入門講座
生涯学習のきっかけづくりとなる入門的な学習の場を提供した。青年期特有の問題や課題的な問題を取り上げた。
- 区民大学 教養講座
区民の文化・教養を高めるとともに、生活課題を解決するための学習機会とした。
- 区民大学 通年講座
一般教養のほか、品川ならではの話題や情報について、各分野の専門家を招き学習した。
- 区民大学 連携講座
品川区と大学が双方の資源を活用し、連携して講座を開催した。
- 特別講演会
生涯学習をきっかけに、活発な地域参加や地域貢献につなげていくことへの気運醸成を図った。
- 大学公開講座
区内の大学と連携し、大学の学術、研究成果を広く区民に公開した。
- 高校等公開講座
区内の都立高等学校、都立高等専門学校と連携し、幅広い学習機会を提供した。

2 しながわ学びの杜（シルバー大学）

◆予算額 13,052千円

◆事業開始 平成5年

◆目的 高齢者がいきがいを持ち心豊かな生活をおくれるよう、シルバー大学を開設することにより高齢者の学習事業を体系化し、同時に幅広い学習機会を提供する。

◆根拠 品川シルバー大学設置に関する要綱

◆内容

区内在住の60歳以上の方を対象に、3年制で学ぶ「ふれあいアカデミー」と、趣味や実技を学ぶ「うるおい塾」がある。また、セカンドライフの道しるべとして「生涯現役実現講座」を行う。

(1) ふれあいアカデミー ふれあいコース

1年目のふれあいコースでは年間を通して、いきがい・健康・暮らしの問題など幅広く学び、見学会や発表会などで学生間の交流を図る。

(2) ふれあいアカデミー いきいきコース

2・3年目のいきいきコースでは、健康・歴史・現代社会・文化などのテーマを各自選択し、前期・後期ごとに連続した内容を学ぶ。

(3) うるおい塾

書道・健康体操・語学・パソコンなどの趣味・実技講座を初心者向けに実施する。10回連続の教室27科目を、春期と秋期に開設する。

(4) 生涯現役実現講座（事業開始：平成27年）

ボランティアなど地域デビューに関する内容を学び、人生経験を生かして地域で自分にできることを考える。

◆執行実績

参加状況(実人員／延人員)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
ふれあいコース	140名／ 2,527名	140名／ 2,488名	140名／ 2,480名	159名／ 2,778名	138名／ 2,401名
いきいきコース	240名／ 4,314名	250名／ 4,512名	262名／ 4,670名	257名／ 4,561名	265名／ 4,708名
うるおい塾	1,123名／ 9,645名	1,021名／ 8,617名	1,087名／ 9,277名	970名／ 8,119名	1,074名／ 9,090名
生涯現役実現講座	—	36名／ 124名	38名／ 128名	33名／ 94名	24名／ 78名

3 社会同和教育講座

◆予算額 633千円

◆目的 差別のない明るいまちづくりをめざし、同和問題の啓発を主軸に人権尊重教育の充実を図る。

◆根拠 社会教育法

◆内容

(1) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅰ（事業開始：昭和55年）

昼コース・夜コース（各3回）同和問題を主軸に様々な人権問題を学ぶ機会とする。

(2) 人権啓発・社会同和教育講座Ⅱ（事業開始：平成15年）

東京都中央卸売市場見学（会場：食肉市場）

◆執行実績

参加状況（延）

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
I	233名	186名	405名	574名	279名
Ⅱ	34名	36名	27名	24名	29名

※社会同和教育講座は平成30年度よりしながわ学びの杜（区民学習支援）に統合。

4 障害者の学習活動支援

◆予算額 7, 303千円

◆目的 区内在住の軽度の知的障害がある区民を対象に、集団生活をとおして生きる力・働く力を育て社会生活での自立の一助とする。

1. 仲間づくり
2. 社会性の育成
3. 生活技術の向上
4. 余暇の活用

◆根拠 社会教育法
日曜サークル青年コース運営要領
日曜サークル成人コース運営要領
日曜サークル自主コース運営要領

◆内容

- (1) 日曜サークル青年コース（事業開始：昭和58年）
16歳以上30歳未満の方を対象に、グループ活動・趣味講座・宿泊活動などを行っている。年間14回活動し、定員は60名。
- (2) 日曜サークル成人コース（事業開始：昭和63年）
30歳以上の方を対象に、手芸・工芸・調理実習・外出活動・バスハイクなどを行っている。年間14回活動し、定員は20名。
- (3) 日曜サークル自主コース（事業開始：平成5年）
青年コースの修了者を対象に、外出・宿泊など、グループ活動を行っている。年間13回活動し、定員は40名。

◆執行実績

参加状況(実人員／延人員)

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
青年コース	36名／ 444名	38名／ 452名	40名／ 485名	41名／ 492名	42名／ 492名
成人コース	15名／ 195名	20名／ 234名	19名／ 224名	21名／ 238名	22名／ 251名
自主コース	19名／ 227名	17名／ 210名	17名／ 216名	17名／ 207名	17名／ 205名

Ⅲ 観光推進係

1 都市型観光プラン推進事業

◆予算額 357,936千円

◆事業開始 平成16年度

◆目的 平成27年度新たに策定した「品川区都市型観光プラン」に基づき、区内の多彩で魅力ある観光資源を活用した「都市型観光」を展開し、来街者の増加とにぎわい創出の効果を高め、地域活力の増大と産業の活性化を促進する。

◆根拠 品川区総合実施計画、しながわ観光協会運営補助金交付要綱 他

◆内容

1. 観光資源整備事業

- (1) 観光まち歩き事業
- (2) しながわみやげPR事業
- (3) 水辺活用イベント事業（水辺観光事業分担金含む）
- (4) 品川区と大田区との連携事業
- (5) イルミネーション設置事業
- (6) 観光振興協議会運営事業
- (7) 鉄道会社との連携事業
- (8) ハタチの龍馬PR事業（H30は「明治維新150周年記念関連事業」）
- (9) しながわ観光フェア事業
- (10) 地域資源活性化事業補助金
- (11) ナイトライフ in 品川PR事業 *新規
夜の観光を楽しめる、ルートやスポットを紹介するパンフレットを作製し、より多くの人々が楽しめる区内観光を目指す。増加が見込まれる外国人観光客を対象に英語、中国語（繁体字）、韓国語も作成する。

2. 観光情報発信事業

- (1) 観光協会ホームページの運用
- (2) 鉄道会社を活用した情報発信事業
- (3) 報道関係者向け情報発信事業 *新規
報道関係者に特化した発信を行い、メディアを通したしながわ観光の情報拡散を図る。

3. 観光サービス充実事業

- (1) 観光パンフレット作製・増刷
- (2) しながわまちかど観光案内所設置

(3) 品川宿交流館運営補助等

(4) 観光協会運営助成

(5) 観光客誘致推進事業補助

(6) しながわ観光大使関連事業

(7) 観光名所等説明板改修支援補助

(8) 旧品川警察署品川橋交通待機所土地建物取得 *新規

目黒川に架かる品川橋（旧東海道）付近にある東京都所有の土地・建物を取得し、地元の観光振興の拠点として利活用するとともに良好な景観形成を促進する。

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

(2) 海外日本博等への出展事業

(3) W e b 媒体による情報発信事業

(4) 羽田空港国際線ターミナル情報発信事業

(5) 現地観光冊子記事掲載事業

(6) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

(7) 区外情報発信事業

◆執行実績

1. 観光資源整備事業

(1) 観光まち歩き事業

□ 実施状況

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
目黒川沿いの 歴史をたどる 5月17日(日) 参加者 42人	城南五山めぐり 御殿山・ハツ山 6月28日(日) 参加者 38人	品川宿しながわ みやげめぐり 6月25日(土) 参加者 39人	初夏のしながわ 水辺のアートワーク 6月17日(土) 参加者 38人	水辺の花巡り ウォーク 4月7日(祝) 参加者 26人
つまみ食いウォーク 11月8日(土) 延山小・文庫の森 コース 参加店舗 98店 参加者 2,085人	つまみ食いウォーク 11月14日(土) 文庫の森スタート (右回り・左回り) 参加店舗 95店 参加者 1,606人	つまみ食いウォーク 11月26日(土) しながわ中央公園 ～中小企業センター 参加店舗 95店 参加者 2,118人	しながわ商店街 謎解きウォーク 11月1日(水) ～25日(土) 7商店街参加 参加者 6,616人	しながわ商店街 謎解きウォーク 10月25日(木) ～11月24日(土) 7商店街参加 参加者 7,250人
企業ミュージアム 巡り 3月6日(日) 参加者 34人	城南五山めぐり 池田山・島津山 10月12日(祝) 参加者 38人	目黒雅叙園 ～能楽堂めぐり 10月10日(祝) 参加者 32人	御殿山・ハツ山 パークス・ットめぐり 10月9日(祝) 参加者 29人	明治の暮らしと 文化をたどる 10月8日(祝) 参加者 28人
水辺のみどりと 花を訪ねて 3月22日(日) 参加者 38人	城南五山めぐり 花房山 3月5日(日) 参加者 33人	荏原パークス・ット (五福)めぐり 1月28日(土) 参加者 33人		
		東海道品川宿 落語の世界を歩く 3月4日(土) 参加者 39人		

(2) しながわみやげPR事業

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
募集期間	8月1日 ～9月10日	7月11日 ～8月25日	未実施	5月11日 ～随時募集	随時募集
応募数	42件	56件	—	16件	12件
認定数	19件	31件	—	10件	10件

※27年度まではコンペティション事業

(3) 水辺活用イベント事業（水辺観光事業分担金含む）

□ 実施状況

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
天王洲運河花火 10月12日(日) 観覧客 3,000人	しながわ 運河クルーズ 5月17日(日) 参加者 208人	しながわ 運河クルーズ 5月15日(日) 参加者 218人	第16回 風流屋形船ライブ 6月11日(日) 参加者 149人	第17回 風流屋形船ライブ 3月10日(日) 参加者 276人
			しながわ・おおた 水辺の観光フェスタ 9月30日 ・10月1日	しながわ水辺の 観光フェスタ 10月6・7日

(4) 品川区と大田区との連携事業

□ 実施状況

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
Eボートリレー 11月23日(祝) 参加者 8人	Eボートリレー 9月20日(日) 参加者 18人	Eボートリレー 10月8日(土) 雨天で座学に変更 参加者 21人	しながわ・おおた 水辺の観光フェスタ 9月30日(土) 10月1日(日)	立会川から池上 本門寺へ「龍馬か ら西郷どんゆか りの地さんぽ」 11月23日(祝) 参加者 24人
ｼｰｷｬｯｸﾌﾞｰﾘﾝｸﾞ 2月8日(日) 3月15日(日) 参加者 25人	ｼｰｷｬｯｸﾌﾞｰﾘﾝｸﾞ 11月14日(日) 3月12日(土) 参加者 53人	ｼｰｷｬｯｸﾌﾞｰﾘﾝｸﾞ 3月11日(土) 参加者 20人	東海道ｽﾀｯﾌﾟﾗﾘｰ 3月1日 ～3月21日	東海道ｽﾀｯﾌﾟﾗﾘｰ 9月5日 ～2月20日 3月1日 ～3月21日
	大森～蒲田 ウォーク 10月18日(日) 参加者 25人	親子釣り大会 3月19日(日) 参加者 33人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 235人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月9日(土) 参加者 133人
	品川歴史館 ～立会川ウォーク 11月23日(祝) 参加者 37人	東海道ｽﾀｯﾌﾟﾗﾘｰ 9月22日 ～10月31日 参加者 192人		
	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月27日(日) 参加者 46人	品川宿～川崎宿 ウォーク 3月5日(日) 参加者 57人		

(5) イルミネーション設置事業

□ 実施期間

	27年度	28年度	29年度	30年度
大井町駅 (約 19 万球)	11 月 28 日 ～3 月 22 日	10 月 29 日 ～1 月 9 日	10 月 28 日 ～1 月 8 日	10 月 27 日 ～1 月 6 日
目黒川周辺 (約 22 万球)	—	11 月 18 日 ～1 月 9 日	11 月 10 日 ～1 月 8 日	11 月 9 日 ～1 月 6 日
西小山駅 (約 3 万球)	—	2 月 10 日 ～3 月 20 日	2 月 10 日 ～3 月 18 日	2 月 9 日 ～3 月 17 日

※目黒川周辺は実行委員会設置分約 21 万球を除く

(6) 観光振興協議会運営事業

「品川区観光振興協議会」を設置し、都市型観光に関する課題の整理、検討を行い、各関係団体間の「顔の見える関係」の促進および迅速な情報共有を図る。

□ 実施状況

	28年度	29年度	30年度
協議会	3回	2回	2回
水辺活用部会	3回	3回	2回
ジョー・トリップ推進部会	3回	3回	2回
国際化対応部会	2回	合同で開催 3回	合同で開催 2回
情報発信強化部会	2回		
協議会委員	40人	40人	39人

(7) 鉄道会社との連携事業

区の魅力のひとつである、区内を網羅する鉄道を活用し、新たなまち歩き事業等を実施することにより、区来訪者の増加を図る。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
ｼﾝﾎｰﾙｽﾀﾝﾌﾟﾗｲ- 10月17日 ～10月30日 ｽﾀﾝﾌﾟ設置18駅 (東急、京急、 東京ﾓｰﾙｰﾙ) 景品引換 1,000人	ｲﾝﾌｵ告知を含んだ ｽﾀﾝﾌﾟﾗｲ- 7月8日 ～8月8日 ｽﾀﾝﾌﾟ設置 6ヶ所 景品引換 999人 ※東急電鉄との連携	どんと来い!幕末・ 明治ﾌﾞﾛﾞｨｰﾄ 8月25日 ～11月30日 沿線飲食店を巡る ｽﾀﾝﾌﾟﾗｲ- ※東急電鉄との連携
	外国人向け伝統 日本文化体験めぐり 7月23日(日) 参加者 99人 ※東急電鉄との連携	
	車両を活用した 小学生絵画展 5月9日 ～5月27日 展示数 519点 (池上線、多摩川線、 東京ﾓｰﾙｰﾙ)	

(8) ハタチの龍馬PR事業

明治改元から 150 周年に向けた関連イベントを実施し、品川の歴史分野での魅力を発信する。令和元年度（平成 31 年度）以降は、ハタチの龍馬 PR 事業として継続する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
パンフレット作製 「品川ゆかりの幕末・明治 の偉人たち」 5,000 部	パンフレット増刷 「品川ゆかりの幕末・明治 の偉人たち」 10,000 部	「ハタチの龍馬」 アニメ動画3本制作 アニメ・パンフレット作製 5,000 部
京都二条城まつり 観光PRコーナー出展 11月12・13日	京都市「大政奉還 150 周 年記念参画都市サミット」 観光PRコーナー出展 10月13～15日	「明治維新 in 品川宿」 ・品川宿交流館パネル展示 4 期(1 期：2～3 か月) ・ワークショップ & まち歩き 9回開催 ・シンポジウム開催 参加者 50 名 ・ブックレット作製 10,000 部
	まち歩きイベント 洗足池～立会川 11月11日（土） 参加者 38 人	「龍馬ゆかりの地を巡る スタンプラリー」 10月7日（日） 参加者 220 名
	成人式ブース出展 「二十歳の龍馬と二十歳 の約束」フォトスポットコーナー 1月8日（祝）	

(9) しながわ観光フェア事業

秋季に区内で開催されるイベントをスタンプラリーで連携させることにより、各イベントの回遊性を向上させ、全面的な賑わいを創出する。また、スタンプラリー参加者への観光大使グッズの進呈や連携する一部イベントへのシナモロール出演により、しながわ観光大使の認知度向上を図る。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
10月29日(土) ～10月30(日) 開催場所 大井町駅周辺 および駅前中央通り 来場者数 36,000人	9月23日(土) ～10月29日(日) 〈連携イベント一覧〉 ・しながわ宿場まつり ・しながわ、おおた 水辺の観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・えばら観光フェア ・戸越銀座ハロウィン ・大井町ハロウィン	9月29日(土) ～10月27日(土) 〈連携イベント一覧〉 ・しながわ宿場まつり ・しながわ水辺の 観光フェスタ ・しながわ夢さん橋 ・立会川龍馬通り 繁栄会イベント ・体育の日イベント ・えばら観光フェア ・戸越銀座ハロウィン ・大井町ハロウィン

(10) 地域資源活性化事業補助金

地域の団体（商店街除く）による地域資源を活かしたイベントを支援する。観光イベントとして根づくことを目的とし、最長4年間の継続的な補助（補助率は逡減）を実施する。

□ 実施状況

	29年度	30年度
補助事業	12件	9件

2. 観光情報発信事業

(1) 観光協会ホームページの運用

平成 29、30 年度にわたり、HP のリニューアルを図る。全体構成、区内イベント情報、多言語化、観光情報検索などを更新。

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
掲載データ数	558	558	558	645	401
アクセス者数	147,920 人	131,961 人	119,382 人	96,632 人	241,891 人
ページビュー数	366,406 件	453,100 件	548,064 件	294,880 件	608,517 件

(2) 鉄道会社を活用した情報発信事業

① 交通機関広告委託事業

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
掲出駅数	8 駅	6 駅	8 駅	8 駅	8 駅
掲出回数	年 4 回	年 4 回	年 4 回	年 4 回	年 4 回

② 東京モノレール車両内ポスター掲出

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
しながわ観光および 観光フェアの広告掲示 10月2日 ～10月31日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (英・中・韓・タイ) 掲出回数 417 往復分	しながわ観光および 観光フェアの広告掲示 9月23日 ～10月26日 掲出場所 車両1編成 広告言語 5ヶ国語 (日・英・中・韓・タイ) 掲出回数 417 往復分	しながわ観光および 観光フェアの広告掲示 9月29日 ～10月28日 掲出場所 車両1編成 広告言語 4ヶ国語 (日・英・中・韓) 掲出回数 420 往復分

③ 東京モノレール浜松町駅情報発信事業

国内外の観光客来訪を図るために、東京モノレール浜松町駅でパンフレット配置スペースを設け観光情報を発信する。

3. 観光サービス充実事業

(1) 観光パンフレット作製・増刷

□ 作製・増刷状況

単位：部

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
しながわ観光マップ	10,000	10,000	5,000	25,000	20,000
東海道品川宿なるほどマップ	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000
五反田なるほどマップ	10,000	10,000	5,000	—	3,000
荏原なるほどマップ	10,000	5,000	5,000	—	5,000
東海道七福神マップ	—	5,000	5,000	5,000	3,000
しながわパワースポット巡り	—	5,000	5,000	—	3,000
目黒川沿いの歴史をたどる	—	5,000	—	—	5,000
水辺のみどりと花めぐり	—	5,000	—	3,000	3,000
目黒川・天王洲を巡る	—	5,000	5,000	5,000	—
城南五山めぐり	—	—	5,000	5,000	—
ミュージアムマップ	—	—	5,000	5,000	5,000
荏原七福神マップ	—	—	5,000	—	3,000
幕末・明治の偉人たち	—	—	5,000	10,000	5,000
組曲「しながわ物語」を巡る	—	—	—	5,000	—
しながわ旅本(多言語含む)	—	—	18,000	35,500	—
品川達人(多言語含む)	12,000	18,000	26,000	25,000	35,000
しながわ百景ウォーキングマップ (多言語含む)	—	—	—	—	17,300

(2) しながわまちかど観光案内所設置

□ 設置状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
登録件数	25ヶ所	37ヶ所	49ヶ所	59ヶ所	61ヶ所

(3) 品川宿交流館運営補助等

品川宿交流館本宿お休み処（観光案内所、交流場所、休憩場所、展示スペース）

平成21年1月2日 北品川2-28-19に開設

・開館時間 10時～16時 ・定休日 月曜日

□ 来館状況

単位：人

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
来館者数	21,363	24,537	20,751	18,569	17,676

(4) 観光協会運営助成

しなかんP L A Z A（観光案内所・しながわ観光協会事務局）

平成 23 年 7 月 20 日 大井 1-14-1 に開設

・開館時間 月～土曜日 9 時 30 分～17 時 00 分

・定休日 日曜日、祝日、年末年始

☐ 来館状況

単位：人

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
来館者数	4,370	5,356	5,878	6,187	11,791

(5) 観光客誘致推進事業補助

☐ 実施状況

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
・海外向け PRグッズ作製 クリアファイル 4,500 枚	・海外向け PRグッズ作製 クリアファイル 4,500 枚	・京浜運河エレクトリカルボート パレードに出展 ・北品川問屋場来 場者調査	・北品川問屋場来 場者調査	・北品川問屋場来 場者調査

(6) しながわ観光大使関連事業

☐ 実施状況

28 年度	29 年度	30 年度
・大使任命式 2 月 13 日(月)	・イベント出演 13 回 ・暑中見舞いキャンペーン ・切手シート作製 ・グッズ作製 ・キービジュアル作製 ・各パノラマでの活用等	・イベント出演 12 回 ・品川区オリジナルステッカー ・ポスター作成 ソング & ダンス ・グッズ作製 ・SNS キャンペーン ・各パノラマでの活用等

(7) 観光名所等説明板改修支援補助

過去に地域が主体となって設置した、老朽化が進み、取り替えの必要性が認められた説明板等に対し、費用を補助する。

☐ 実施状況

	30 年度
改修件数	15 基

4. 外国人観光客誘致事業

(1) 歩行者用観光案内標識設置・改修事業

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
新規分	—	2基	2基	2基	—
改修分	—	—	2基	1基	7基

(2) 海外日本博等への出展事業

海外で開催される日本博や旅行博に他団体と連携しながらブース出展し、訪日に興味がある現地外国人や旅行会社などに品川区の魅力をPRする。

①他団体、自治体との連携事業

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
対象 国数	5国	2国	2国	2国	1国
実施 事業	旅行者・ メディアの招請	パンフレット作製 旅行博出展	パンフレット作製 旅行博出展 電子媒体の作製	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請	パンフレット作製 旅行博出展 ブロガーの招請
連携 団体	大田区、台東区、 墨田区、横浜市、 箱根町、川崎市他	大田区、川崎市 成田市、 京浜急行(株)他	大田区、川崎市 成田市、 京浜急行(株)、 京成電鉄(株)他	大田区、川崎市、 成田市、 京浜急行(株)、 京成電鉄(株)他	大田区、川崎市

※平成29年度までは「VJ（ビジットジャパン）地方連携事業」として実施

②ベトナム日本博出展

□ 実施状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
実施日	11月15 ～16日	11月14 ～15日	11月19 ～20日	1月27 ～28日	1月19 ～20日
参加人数	5人	7人	6人	7人	4人
連携団体	観光協会 水族館 競馬組合	観光協会 水族館 競馬組合	観光協会 商店街連合会	観光協会 水族館	観光協会
来場者数	10万5千人	15万人	22万6千人	18万1千人	32万9千人

③台湾旅行博出展

□ 実施状況

	30年度
実施日	11月23～26日
参加人数	10人
連携団体	観光協会 (会員企業含む) 水族館 競馬組合 東京都競馬(株)
来場者数	37万6千人

(3) Web媒体による情報発信事業

□ 実施状況

	27年度	28年度	29年度	30年度
情報発信会社	シーポート・タイランド 社	ジャパン・トラベル 社	ジャパン・トラベル 社	ジャパン・トラベル 社
主な対象国	タイ	タイ、台湾	タイ、台湾	タイ、台湾
言語数	1言語	3言語	3言語	3言語
記事掲載数	16記事	5記事	4記事（新規分）	4記事（新規分）
ページビュー数	2,002	27,090	36,451	43,736
ユーザー数	1,526	22,958	33,744	36,742

(4) 羽田空港国際線ターミナル情報発信事業

羽田空港国際線ターミナル内で、多言語観光パンフレットを配布する。

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
・品川達人 6言語	・品川達人 6言語	・品川達人 6言語
・東海道マップ 3言語	・Welcome to shinagawa Tokyo 4言語	・Welcome to shinagawa Tokyo 1言語
	・SOI MAP 1言語	・SOI MAP 1言語
	・Shopping District 3言語	・Shopping District 2言語
	・しながわ旅本 5言語	・しながわ旅本 5言語
		・品川区の商店街 1言語
		・しながわ水族館 1言語
		・Discovery!SHINAGWA 1言語

(5) 現地観光冊子記事掲載事業

□ 実施状況

28年度	29年度	30年度
タイ「Travel Lover」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部	タイ「Travel Lover」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部	タイ「Waku Waku Magazine」 掲載月 8月、2月 発行部数 10万部
	台湾「att JAPAN」 掲載月 9月、12月、3月 発行部数 5万部	台湾「att JAPAN」 掲載月 6月、9月 発行部数 5万部

(6) ゲストハウス発着ウォーキングツアー事業

東海道品川宿周辺で開催される地域イベントに参加できるツアーを実施。ツアーの様子をSNSで国内外に発信する。

□ 実施状況

	29年度	30年度
ツアー回数	12回	10回
総参加者	91人	85人
F B閲覧 リーチ数	57,615	36,184

(7) 区外情報発信事業

□ 実施状況

30年度
東京駅「TIC TOKYO」 JNTO 認定観光案内所 ・パソコン配架 ・施設内モニター動画配信
渋谷「Q'S EYE」 スクランブル交差点 ・歩行者への動画放映 (1日30回×1ヶ月間)

2 フィルムコミッション事業

- ◆予算額 17,600千円
- ◆事業開始 平成21年度（広報広聴課より移管）
- ◆目的 品川区が登場（関係）する映像作品や書籍等の放映・公開および当該作品のPRにより、ロケ地や周辺観光スポットへの訪問の促進を図る。
- ◆内 容
 - ・ロケ地の紹介、相談対応
 - ・ロケ地との連絡調整の補助（撮影許可申請等）
 - ・ロケ現場の立ち合い
 - ・フィルムコミッション用ホームページ運用
 - ・PR用動画作製
 - ・ロケ地パンフレット作製

□ 実施状況

	29年度	30年度
対応件数	20件	42件

3 被災地支援観光事業

- ◆予算額 1, 600千円
- ◆事業開始 平成23年度（24年度に地域活動課より移管）
- ◆目 的 東日本大震災から8年が経過し、この間特定非常災害に指定され、大きな被害をもたらした災害が相次いでいる。被災地では依然として復興の進みが遅く、継続的な支援が必要である。被災地の現状を区民に認知してもらい、過去の災害として扱われないよう、引き続きボランティアや観光等の旅行を推奨し、被災地の経済的な復興支援を図る。
- ◆対象地域 2011年1月以降に特定非常災害（東日本大震災・熊本地震・西日本豪雨）に指定された災害が発生した地域とする。2019年3月末現在の地域は、青森県・秋田県・岩手県・山形県・宮城県・福島県・熊本県・広島県・岡山県・愛媛県とする。

◆内 容

(1) ボランティアツアー等参加者助成金

品川区が認定したツアーへの参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、参加費の1/3（上限10,000円）を補助する。

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
認定ツアー数	3件	5件	19件	27件	16件
参加者数	56人	49人	61人	68人	48人

(2) 被災地応援ツアー

旅行会社からのツアー企画を審査の上で認定し、企画ツアー参加区民（在住・在勤・中学生以上）に、区内共通商品券（1,000円／人）を支給する。

□ 参加状況

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
申請旅行社	8社	10社	10社	5社	6社
認定ツアー数	22件	23件	16件	8件	15件
参加者数	739人	792人	708人	209人	468人
支給商品券数 （500円券）	1,478枚	1,584枚	1,416枚	418枚	936枚

Ⅳ 文化センター

1 文化センター運営費

◆予算額 960,846千円

(内訳：維持運営 949,546千円、事業 11,300千円)

◆目的 文化センターの維持、円滑なる運営をし、区民に文化・スポーツ活動の場を提供する。

◆根拠 品川区立文化センター条例(昭和47年度)
品川区立文化センター条例施行規則

1-(1) 文化センター維持運営

◆予算額 949,546千円

◆施設内容

	所在地 電話番号	開館年月	改築年月	延床面積	保守点検日 毎月休館	休館
五反田 文化センター	西五反田6-5-1 Tel.3492-2451 Fax3492-7551	S41.2	S57.7 H22.10	4,703.80㎡	第4月曜日	年末年始
荏原 文化センター	中延1-9-15 Tel.3785-1241 Fax5702-2843	S45.11	H3.3	4,276.48㎡	第4月曜日	
東品川 文化センター	東品川3-32-10 Tel.3472-2941 Fax3472-9056	S47.7	H4.7	2,852.85㎡	第1日曜日	
旗の台 文化センター	旗の台5-19-5 Tel.3786-5191 Fax5702-2846	S47.9	H2.3 H21.2	1,466.72㎡	第4日曜日	
南大井 文化センター	南大井1-12-6 Tel.3764-6511 Fax5493-7286	S51.5	H17.4 H21.10	2,073.12㎡	第4日曜日	

※東品川文化センターは、施設大規模改修のため、令和元年(2019年)9月1日から令和2年夏期まで休館予定。

◆利用状況（利用件数）

年度			五反田	荏 原	東品川	旗の台	南大井	全 体
26 年度	有料	一般	4,484	438	915	411	310	6,558
		減額	4,825	2,042	5,626	3,458	4,057	20,008
	免 除		2,347	488	2,013	371	1,713	6,932
	合 計		11,656	2,968	8,554	4,240	6,080	33,498
27 年度	有料	一般	4,728	667	835	459	322	7,011
		減額	4,659	2,371	5,317	3,419	4,090	19,856
	免 除		2,870	1,185	2,217	354	1,680	8,306
	合 計		12,257	4,223	8,369	4,232	6,092	35,173
28 年度	有料	一般	4,808	868	626	519	344	7,165
		減額	4,388	3,927	5,331	3,290	4,015	20,951
	免 除		2,959	1,536	2,177	346	1,674	8,692
	合 計		12,155	6,331	8,134	4,155	6,033	36,808
29 年度	有料	一般	4,963	1,024	606	577	260	7,430
		減額	4,342	3,502	5,175	3,352	3,562	19,933
	免 除		3,121	1,614	2,580	517	1,578	9,410
	合 計		12,426	6,140	8,361	4,446	5,400	36,773
30 年度	有料	一般	4,678	1,369	689	552	335	7,623
		減額	4,106	3,609	4,854	3,360	3,650	19,579
	免 除		3,136	1,712	2,579	454	1,730	9,611
	合 計		11,920	6,690	8,122	4,366	5,715	36,813

1-(2) 文化センター事業

◆予算額 11,300千円

◆内 容

(1) プラネタリウム【五反田文化センター】 予算額 8,526 千円

・目 的 区民の生涯学習の一環として、天文学習の機会を提供し、天体や宇宙に関する興味・関心を高める。

・事業内容 一般投影 土・日・祝日 各3回

①11:00(親子向け)

②13:30(一般向け)

③15:30(一般向け)

団体投影 平日(月～金) 祝日・第4月曜日を除く

小・中学校、保育園、幼稚園等に投影

※10名以上の団体(事前予約制)

12カ月の星空解説 月1回開催

特別投影 月1回開催

ヒーリングプラネタリウム 月1回開催

天文講演会 年2回(夏・冬)開催

星空と音楽のタペ それぞれ年2回(夏・冬)開催

夏休み天文工作教室 夏休み期間中、2回開催

お昼のくつろぎプラネタリウム 毎週水・木 11:35～11:50

五反田宇宙ミュージアム 9月7日(土)～9月8日(日)

・執行実績 <一般投影・団体投影入場者数>

年 度	一般投影	団体投影	合計
26年度	343回・9,525人	120回・4,909人	14,434人
27年度	386回・10,859人	110回・4,693人	15,552人
28年度	391回・9,177人	121回・5,074人	14,251人
29年度	361回・10,684人	124回・5,203人	15,887人
30年度	362回・9,681人	124回・5,477人	15,158人

(2) 温水プール【荏原文化センター】

予算額 2,774 千円

＊温水プール開放

- ・事業内容 一般区民を対象に、団体貸切および一般開放を行っている。
- ・執行実績 <温水プール開放入場者数>

年 度	団体貸切		一般開放	合 計
26 年度	328 件	12,878 人	12,015 人	24,893 人
27 年度	636 件	23,535 人	16,137 人	39,672 人
28 年度	798 件	29,607 人	22,317 人	51,924 人
29 年度	667 件	25,273 人	20,259 人	45,532 人
30 年度	778 件	31,213 人	21,840 人	53,053 人

＊水泳教室

- ・目 的 正しい泳法の習得と水中運動を通じて健康の維持・増進、相互のふれあいを深め、あわせてプール利用者の増加を図る。
- ・事業内容 チャレンジコース 対象年齢16～74歳 19回コースを年2回
シルバーコース 対象年齢60歳以上 10回コースを年2回
- ・執行実績 <水泳教室参加者数>

年 度	チャレンジコース		シルバーコース		水泳教室合計
26 年度	12 回	308 人	20 回	378 人	686 人
27 年度	19 回	358 人	10 回	341 人	699 人
28 年度	37 回	551 人	10 回	684 人	1,235 人
29 年度	36 回	709 人	20 回	576 人	1,285 人
30 年度	38 回	811 人	20 回	601 人	1,412 人

V 品川歴史館

1 歴史館運営費

- ◆ 予算額 146,194 千円
(内訳：維持運営 67,608 千円、事業 46,723 千円、特別展 11,493 千円、
リニューアル基本計画検討経費 20,370 千円)
- ◆ 開館年月 昭和 60 年 5 月
- ◆ 目的 品川歴史館の円滑な維持運営を行う。(維持運営)
歴史資料の収集・保存・公開・調査研究および普及・生涯学習に関
わる事業を推進する。(事業)
他館からの資料も展示する特別展、館蔵資料を中心とした企画展を
開催し、一つのテーマを深く取り上げ、常設展示を補完し、区民に
学習機会を提供する。(特別展)
- ◆ 根拠 品川区立品川歴史館条例、品川区立品川歴史館条例施行規則
品川区立品川歴史館専門委員設置要綱
品川区立品川歴史館展示解説ボランティア募集要領

1-(1) 歴史館維持運営

- ◆ 予算額 67,608 千円
- ◆ 内容
 - (1) 施設
 - 所 在 等 〒140-0014 大井 6-11-1
Tel3777-4060 Fax3778-2615
 - 延床面積 2,426.044 m²
 - 休 館 日 月曜日・祝日(日曜日と重なった場合と特別展等開催期間中は
開館)・祝日が月曜日の場合、その翌日も休館・年末年始・展示
替期間
 - (2) 常設展示
 - 原始・古代から近代までの品川の歴史を実物資料、模型や映像で見ることが
できる。
 - ・第 1 展示室 原始古代から近世の品川
 - ・第 2 展示室 近現代の品川、コーナー展示
 - ・2F コーナー展示 モース博士と大森貝塚コーナー
 - (3) 品川歴史館専門委員
 - 資料収集や調査・展示その他の事業について専門的な見地から指導助言など
を行う。
 - (4) 歴史資料の収集・保存・調査研究

◆ 執行実績

(1) 観覧者数（平成 26～30 年度）

年度	展示開館日数	観覧者数
26	282 日	14,103 人
27	284 日	13,829 人
28	272 日	12,022 人
29	275 日	13,175 人
30	284 日	13,978 人

(2) 施設利用者数（平成 26～30 年度）

年度	書院	講堂	合計
26	3,029 人	4,735 人	7,764 人
27	1,546 人	4,543 人	6,089 人
28	1,885 人	3,270 人	5,155 人
29	2,218 人	3,857 人	6,075 人
30	1,525 人	4,805 人	6,330 人

1-(2) 歴史館事業

◆ 予算額 46,723 千円

◆ 内 容

(1) 古文書入門講座・歴史講座・区史 2014 関連講座の開催

・ 古文書入門講座 「活字から始める古文書解読」

（初級編）活字に起こした古文書と内容が平易な古文書を通して基本的な読み方を教授する。

6 月 13 日～7 月 4 日の木曜夜全 4 回 60 人

（中級編）歴史館収蔵資料を解読することを通して、更なる能力向上の一助とする。

1 月 9 日～1 月 30 日の木曜夜全 4 回 60 人

・ 歴史講座

歴史をテーマに、多角的な視点から学習する。

2 月 22 日～3 月 7 日（予定） 土曜午後全 3 回 100 人

・ 区史 2014 関連講座

区史 2014 に関連した講座を開講し、区史の内容を周知する。

6 月 29 日・12 月 15 日 午後全 2 回 各 80 人

(2) 親子歴史講座の開催

夏休みに親子で歴史を体験学習し、あわせて親子の対話の機会とする。

7月28日・8月4日 全2回 親子15組

(3) 展示解説ボランティア

利用者へのサービス向上と生涯学習ボランティア活動を推進する。

(4) 図書資料室の運営

品川に関わる歴史図書資料を公開し、郷土史研究に備える。

(5) 図書の刊行等

品川歴史館紀要などの図書の刊行やオリジナルグッズを作成する。

◆ 実 績

(1) 平成30年度各種講座

- ・古文書入門講座「活字から始める古文書解読」

(初級編)

6月15日～7月6日 全4回 受講者数158人(延べ)

(中級編)

1月11日～2月1日 全4回 受講者数110人(延べ)

- ・親子歴史講座「古文書ってなんだろう？ー和紙とわら筆をつくろうー」

7月29日・8月5日 参加者数27組61人(延べ)

- ・区史2014関連講座

6月30日「絵画からみる品川の歴史と民俗」受講者数49人

12月16日「戦国時代ーそのとき品川はー」受講者数71人

- ・歴史講座「徳川将軍と品川」

2月16日～3月2日 全3回 受講者数199人(延べ)

(2) 刊行図書等

付箋「品川の歴史」

1-(3) 歴史館特別展

◆ 予算額 11,493 千円

◆ 内 容

(1) 特別展

「中世寺院と品川-妙国寺の歴史と寺宝-」

期 間：10月6日（日）～12月1日（日）

概 要：弘安8年（1285）に開かれたと伝わる南品川の天妙国寺（旧称、妙国寺）は、15世紀には七堂伽藍が整備され、江戸時代になると徳川将軍家の「御膳所」（お休みどころ）や「触頭」（幕府のお触れを伝える役割）といった重要な役割を果たした。本展では、こうした天妙国寺の歴史を中心に、中世から近世初頭の品川について紹介する。また、東京都指定文化財「妙国寺文書」、品川区指定文化財「宝塔絵曼荼羅」の修復完了を受け、文化財の保存・継承についても併せて紹介する。

その他：記念イベント

- ・特別展記念茶会「お茶を楽しむ会」
- ・特別展記念講演会
- ・特別展記念バスツアー ほか

(2) 企画展

「品川の縄文時代」（仮称）

期 間：令和2年2月8日（土）～3月15日（日）

(3) コーナー展示

子ども歴史展示コーナー

期 間：7月20日（土）～9月22日（日）

(4) 図書の刊行

特別展図録を刊行する。

◆ 執行実績

(1) 特別展「明治維新-そのとき品川は-」

期 間：平成30年10月7日（日）～12月2日（日）

特別展記念イベント

- ・特別展記念講演会

「明治維新と品川」

10月14日 受講者数 91 人

・特別展記念まち歩き

「打ちこわしの現場を歩く」

10月28日 参加者数 28 人

・特別展記念茶会

「お茶を楽しむ会」

11月3日 参加者数 120 人

・講談で楽しむ明治維新

「坂本龍馬」「新選組」

11月11日 参加者数 45 人

・ペーパークラフトで公使館をつくろう

11月25日 参加者数 16 人

・展示解説

10月7日 参加者数 22 人

10月20日 参加者数 30 人

11月3日 参加者数 40 人

11月17日 参加者数 35 人

12月2日 参加者数 54 人

子ども歴史展示コーナー

期 間：平成30年7月21日（土）～9月23日（日）

企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の筍栽培と足跡-」

期 間：平成30年3月31日（土）～7月1日（日）

企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」

期 間：平成31年2月9日（土）～3月17日（日）

（2）刊行図書

図録「明治維新-そのとき品川は-」

（3）展示入館者数（平成26～30年度）

平成26年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「品川から世界へ サムライ海を渡る-幕末明治の日本と外交使節団-」	43日 3,658人
コーナー展「浮世絵で見る 品川名所巡り」	76日 2,859人

子ども歴史展示コーナー	58日 2,388人
コーナー展「絵でみる学童疎開」	41日 1,514人
企画展「描かれた 100 年前の品川-竹内重雄のスケッチより-」	38日 3,008人

平成 27 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「東海道品川宿」	49日 4,494人
コーナー展「開館 30 周年 品川歴史館のあゆみ」	48日 1,787人
子ども歴史展示コーナー	58日 2,512人
企画展「品川歴史館 30 年のあゆみ-品川は歴史の宝庫-」	39日 2,037人

平成 28 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「品川産業事始-日本を支えた近代産業群-」	49日 2,910人
子ども歴史展示コーナー	53日 2,138人
コーナー展「品川区・ジュネーヴ市友好憲章締結 25 周年記念展示」	18日 708人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	51日 2,361人
企画展「相沢岩男とあるく品川-『ふるさと品川 Sketch』より-」	38日 1,892人

平成 29 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「大崎・五反田-徳川幕府直轄領の村々-」	49日 3,561人
コーナー展「茶室『松滴庵』と江戸時代大井の桜」	85日 3,461人
コーナー展「大政奉還 150 年記念 大政奉還の建白者・山内容堂」	209日 10,280人
子ども歴史展示コーナー	53日 2,378人
企画展「災害と品川」	38日 1,896人

平成 30 年度

展 示 名	入 館 者 数
特別展「明治維新-そのとき品川は-」	49日 4,663人
子ども歴史展示コーナー	54日 2,430人
企画展「戸越と小山-山路治郎兵衛の筍栽培と足跡-」	80日 3,130人

企画展「幕末の動乱を生きぬいた武士（もののふ）たち -旗本京極家の家臣永坂家文書の紹介-」	32日 1,723人
---	------------

1-(4) リニューアル基本計画検討経費

◆ 予算額 20,370 千円

◆ 目 的

開館から34年が経過し、施設の更新期を迎えていることから、より魅力的な施設内容とするための検討を行っていく。施設の設置目的である、郷土資料の保存・活用と区民文化の向上という観点に加え、観光資源としての活用についても検討する。

◆ 内 容

品川歴史館の大規模改修および展示内容のリニューアルや運営についての基本方針などを定める「品川歴史館リニューアル基本計画」を策定する。

2. スポーツ推進課

スポーツ推進課

目 次

事務分掌	1
他課との連携事業	1
事務事業	
Ⅰ 地域スポーツ推進係	
1 地域スポーツ支援	2
2 地域スポーツ施設開放	6
3 野外活動事業	7
4 区民スポーツ大会	8
5 スポーツ交流事業	9
6 体育館運営経費	10
7 公園運動施設	11
8 品川区スポーツ協会助成	12
Ⅱ 少年少女スポーツ担当	
1 少年少女スポーツ普及事業	17
2 キャンプ場運営事業	22

事 務 分 掌

I 地域スポーツ推進係

- 1 生涯スポーツの計画、普及および推進に関すること。
- 2 スポーツおよびレクリエーションに係る助言、指導および関係団体の育成に関すること。
- 3 スポーツ推進委員に関すること。
- 4 地域スポーツ事業の推進に関すること。
- 5 体育館事業に関すること。
- 6 公園の有料運動施設等の受付等に関すること。
- 7 公益財団法人品川区スポーツ協会との連絡調整に関すること。
- 8 課内他係に属しないこと。

II 少年少女スポーツ担当

- 1 少年少女スポーツ事業の推進に関すること。

他課との連携事業

* スポーツ交流事業

「水と緑の市町村との交流事業」と連携

品川区スポーツ協会を通し、交流先の山北町「丹沢湖マラソン」へ選手を派遣。

I 地域スポーツ推進係

1 地域スポーツ支援

- ◆予算額 36,544 千円
- ◆目的 区民の生涯にわたる自主的なスポーツ・レクリエーション活動の環境を整備し、地域スポーツの振興を行う。
- ◆根拠 スポーツ基本法第21条・22条・24条・32条
スポーツ基本計画
品川区スポーツ推進委員に関する規則

◆内 容

(1) 地域スポーツの推進

身近な地域で区民がスポーツ・レクリエーション活動に親しめるよう、交流大会や地域スポーツ教室を実施する。事業の企画・運営は地域スポーツクラブおよびコミュニティスポーツ・レクリエーション活動推進委員会（通称：スポ・レク推進委員会）が行う。

※スポ・レク推進委員会地区（大井・八潮地区の4地区）

① スポーツ交流事業（事業開始：昭和57年）

ニュースポーツなど（キンボール、バウンドテニスなど）誰でも参加できる種目で交流を図る。

- ・全体事業（品川区を1単位とした事業）
- ・ブロック交流事業（大井・八潮）
- ・4地区交流事業（各地区ごとに開催）

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
1,632人	924人	1,115人	1,110人	616人

② 地域スポーツ教室（事業開始：平成6年）

スポーツの楽しさや健康づくりを目的とした各種スポーツ教室を開催し、スポーツ人口の拡大を図る。

各地区「スポ・レク推進委員会」が企画・運営する。

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
4,875人	3,516人	3,088人	3,240人	1,366人

(2) 地域スポーツクラブ設置

国のスポーツ施策をもとに、学校利用団体を中心として組織された17のスポ・レク推進委員会を4つのエリアに分け、より地域に密着したクラブへと発展させるよう支援を行っている。すでに3つの地域スポーツクラブを設置しており、平成29年度より、大井・八潮地区においても設立準備を開始。令和2年3月の設立を予定し、全地域での地域スポーツクラブ化を目指している。

(3) 地域スポーツクラブ事業（事業開始：平成 19 年）

地域が主体となり運営する地域スポーツクラブを通じ、個人・障害者などのスポーツ振興を進め、地域の活性化と地域づくりを目指し、区民が気軽にスポーツへ参加できる環境を整える。

- ① 地域スポーツクラブ「スポクラ・しながわ」（平成 22 年 3 月設立）に委託
・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会、ウォーキング大会など）

《参加状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
681 人	558 人	704 人	768 人	913 人

- ・各種スポーツ教室（フリースポーツ、太極拳、トリム体操など）

《参加状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
3,276 人	4,152 人	4,482 人	2,857 人	2,788 人

- ② 地域スポーツクラブ「荏原 B 地域スポーツクラブ」（平成 27 年 3 月設立）に委託

- ・スポーツ大会（バスケットボール大会、グラウンド・ゴルフ大会など）

《参加状況（延）》

27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
710 人	670 人	479 人	596 人

- ・各種スポーツ教室（フリースポーツ、卓球、テニスなど）

《参加状況（延）》

27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
4,658 人	4,533 人	4,551 人	4,801 人

- ③ 地域スポーツクラブ「地域クラブ ebaraA」（平成 30 年 3 月設立）に委託
・スポーツ大会（ソフトバレーボール大会など）

《参加状況（延）》

30 年度
445 人

- ・各種スポーツ教室（親子体操・キンボールスポーツ・ノルディックウォーキング・文化教室など）

《参加状況（延）》

30 年度
3,145 人

(4) 高齢者スポーツの普及（事業開始：平成5年）

・いきいきウォーキング

高齢者がスポーツに親しみ、継続できるプログラムを提供する。

※スポーツ推進委員会に委託

※年3回実施。区内および近隣区を歩く。（約7～10km程度）

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
938人	581人	873人	657人	915人

(5) スポーツ推進委員（事業開始：都 昭和32年、品川区 昭和37年）

青少年対策地区委員会／（公財）品川区スポーツ協会／トリム体操連盟／区／スポ・レク、地域スポーツクラブから推薦を受け、区から委嘱を受けた非常勤公務員。定員50人。スポーツ・レクリエーションの振興、地域スポーツ組織の育成など生涯スポーツ社会の実現に向けて活動する。

① 地域スポーツ事業の受託

地域スポーツ推進事業、いきいきウォーキング、夏季プール開放等

② スポーツ推進委員会杯

パパママバレーボール大会・ソフトバレーボール大会など、参加者の交流を目的に品川独自のルールを工夫して、スポーツ競技の振興を図る。

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
744人	793人	793人	816人	709人

③ スポーツ団体との連携

区民のスポーツ大会、マラソン大会などへの協力

④ 研究大会への参加

関東研究大会／全国研究大会などへの参加

(6) 障害者スポーツの充実（事業開始：平成28年度）

障害のある人もない人も、いつでも、どこでも、だれでも、いつまでもスポーツを楽しむことのできる地域社会を目指す。

・障害者スポーツチャレンジデーの実施（9月21日予定）

※ふくしまつりと合同開催

《参加状況（ふくしまつり参加者含む）》

30年度
3,502人

- ・ユニバーサルスポーツフェスタの実施（6月29日、10月19日予定）

《参加状況（延）》

28年度	29年度	30年度
119人	176人	161人

- ・障害者水泳大会の実施（9月23日予定）

※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
35人	34人	36人	40人	40人

- ・障害者フライングディスク教室の実施

《参加状況（延）》

30年度
81人

- ・fun run & walk の実施

知的障害者を対象とし、屋外で楽しく走ったり、歩いたりできる教室

(7) しながわ体操（事業開始：平成29年度）

日本体育大学が考案した日体体操を基に、「しながわ体操」が完成。

より身近で気軽にスポーツができる環境づくりを目指す。

【平成30年度普及活動】

- ・5月「しながわ体操実技指導会」（豊葉の杜学園） 参加者 48人
- ・9月「ひろみち先生としながわ体操♪」（総合体育館） 参加者 161人
- ・しながわ体操出前教室 実施回数 13回 参加者数 315人

(8) 国道357号東京港トンネル開通記念イベント（実施時期：6月2日）

国道357号東京港トンネル東行が開通（八潮と東八潮を結ぶ海底トンネル）を機に、東京港トンネルを利用し、スポーツイベントを実施し、区民の健康づくりと区シティプロモーションに活用する。

また、トンネルの大井ふ頭側では東京2020オリンピック種目であるホッケーが開催され、臨海副都心側の潮風公園ではビーチバレーボールが開催されるため、東京2020オリンピック・パラリンピックの周知を行う。

2 地域スポーツ施設開放

◆予算額 318,856 千円

◆目的 区民の地域スポーツ活動の振興を図るため、区内施設を開放する。

◆根拠 スポーツ基本法第13条、品川区立学校施設使用条例

◆内容

(1) 学校施設等の開放

社会教育関係団体および地域団体に、学校教育に支障のない範囲で学校施設を開放し、区民のスポーツ活動を推進する。

・施設開放

日曜日・祝日・学校休業日は全日。平日は、夜間を開放する。

《参加状況(延)》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
687,334 人	560,140 人	653,589 人	676,980 人	666,068 人

・夜間校庭開放(ナイター)(有料)

夜間照明を整備し、校庭を夜間(19時~21時)開放する。

種目は、ソフトボール・テニス・サッカーなど。実施校 16 校

《参加状況(延)》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
83,563 人	76,174 人	70,215 人	56,475 人	68,422 人

(2) 学校スポーツ開放

スポーツの場として、種目を指定し開放する。実施校 10校

・テニスは、社会教育関係団体を対象に、中学校2校の日曜日・祝日・学校休業日の昼間の時間帯を開放する。

・夏季の学校プールを一般区民に開放する。

《参加状況(延)》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
2,871 人	4,635 人	2,183 人	2,008 人	2,248 人

(3) 学校温水プール開放(事業開始:平成18年度)

学校温水プールを区民に年間を通して開放する。

実施校 日野学園/戸越台中学校/八潮学園/品川学園/豊葉の杜学園

《参加状況(延)》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
259,441 人	180,301 人	242,893 人	241,359 人	244,704 人

※戸越台中学校温水プールは施設大規模改修のため、令和元年10月1日から令和2年3月末まで開放を中止します。

(4) 八潮公園多目的広場の開放（事業開始：昭和 59 年度）

学校、社会教育関係団体等がスポーツに有効活用する。

《参加状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
286 団体 18,281 人	298 団体 19,970 人	255 団体 18,844 人	237 団体 17,973 人	219 団体 17,409 人

3 野外活動事業

◆予算額 938 千円

◆事業開始 昭和 54 年 7 月

◆目 的 区民が日帰りや宿泊を伴うキャンプ教室を通じて、自然に接し親しむことで、その後の自主的な野外活動につなげられるよう機会や場の提供を図る。

◆根 拠 スポーツ基本法第 24 条

◆内 容 平成 28 年度より、みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場にて初心者キャンプ教室、ひだまりの里キャンプ場（山北町）にてファミリーキャンプ教室を実施する。

《参加状況（延）》

	28 年度	29 年度	30 年度
初心者キャンプ教室（2 回）	10 組 39 人	17 組 61 人	17 組 56 人
ファミリーキャンプ教室	9 組 29 人	9 組 31 人	9 組 28 人

4 区民スポーツ大会

◆予算額 22,768 千円

◆事業開始 昭和 26 年

◆目 的 区民のスポーツの祭典として、日頃の成果を発揮するとともに、参加者間の親睦を図り、区民スポーツの振興を図る。

◆根 拠 スポーツ基本法第 22 条

◆内 容

・品川区民スポーツ大会

※（公財）品川区スポーツ協会と共催、年 4 季で開催する。

（春季）21 種目、（夏季）3 種目、（秋季）25 種目、（冬季）4 種目

※平成 30 年度のマラソン大会は会場が急遽使用できなくなったため中止

《参加状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
13,559 人	12,906 人	12,693 人	12,704 人	12,293 人

・都民体育大会への派遣

品川区民スポーツ大会等で優秀な成績を収めた選手を派遣する。

派遣予定者は、300 人程度。

《派遣状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
296 人	324 人	315 人	334 人	331 人

・都民生涯スポーツ大会への派遣

派遣予定者は、200 人程度

《派遣状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
211 人	198 人	166 人	145 人	182 人

・都民スポレクふれあい大会への派遣

派遣予定者は、60 人程度

《派遣状況（延）》

26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
55 人	68 人	66 人	55 人	49 人

5 スポーツ交流事業

- ◆予算額 92 千円
 - ◆事業開始 昭和63年から派遣開始
 - ◆目 的 「水と緑の市町村との交流事業」の一環としてスポーツを通じて、地元選手との交流、親睦を図るとともにスポーツの普及とレベルアップを図る。
 - ◆内 容
 - ・丹沢湖マラソンへの選手派遣
- ※（公財）品川区スポーツ協会に委託

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
8人	6人	6人	11人	10人

6 体育館運営経費

- ◆予算額 213,578 千円
- ◆事業開始 総合体育館：昭和50年度、戸越体育館：昭和34年度
- ◆目的 体育館の円滑な管理運営を行うとともに、区民の健康や体力の維持増進を目的に体育館利用の促進を図る。
- ◆根拠 品川区立体育館条例 品川区立体育館条例施行規則
- ◆内容

総合体育館・戸越体育館の施設の維持管理のほか、誰もが気楽に運動できるよう、各種スポーツ教室の開催、社会教育関係団体等区民への施設の貸出業務、区民スポーツ大会への会場提供などを行い、区民のスポーツ・レクリエーションの振興を図る。
※平成18年度より（公財）品川区スポーツ協会を指定管理者として管理運営を委託

(1) 施設利用状況

貸切利用件数

《総合体育館》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
3,112件	3,231件	3,241件	1,710件	3,140件

《戸越体育館》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
2,829件	2,971件	2,791件	2,802件	1,677件

(2) スポーツ教室事業

① スポーツ教室

・少年少女教室 ・初心者教室 ・高齢者（シルバー）教室・障害者教室・
スポーツ講習会

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
9,915人	8,231人	9,584人	8,984人	6,069人

② フリー利用（16種目）

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
50,399人	54,503人	54,967人	41,380人	45,391人

③ 体育の日記念事業

《参加状況（延）》

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
561人	982人	680人	688人	828人

7 公園運動施設

◆予算額 13,623 千円

◆事業開始 平成13年度

◆目的 公園の有料運動施設等を区民のスポーツ活動の拠点として利用促進を図る。

◆内 容

- ・軟式野球場 天王洲公園、八潮北公園、品川南ふ頭公園
- ・少年野球場 子供の森公園、しながわ区民公園、鮫洲運動公園
- ・庭球場 東品川公園、八潮北公園、しながわ区民公園、しながわ中央公園
- ・弓道場 東品川公園
- ・サッカー場 天王洲公園
- ・フットサル場 八潮北公園
- ・多目的広場 しながわ中央公園
- ・屋外プール しながわ区民公園
- ・スケートボード場 八潮北公園

※東品川公園としながわ区民公園プールについて、平成27年度は改装工事のため利用中止。

利用状況(延)		26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
野球場	天王洲	2,276回	2,147回	1,985回	2,194回	2,154回
	八潮北	883回	1,058回	1,014回	1,011回	1,019回
	南ふ頭	859回	844回	865回	811回	860回
少年野球場	区民公園	1,486回	1,620回	1,654回	1,526回	1,618回
	子供の森	626回	706回	664回	670回	760回
	鮫洲運動	880回	724回	755回	793回	740回
庭球場	中央公園	3,734回	3,825回	3,853回	3,770回	3,837回
	八潮北	6,576回	6,710回	6,692回	6,194回	7,158回
	東品川	737回	0回	1,713回	1,576回	1,572回
	区民公園	6,498回	6,936回	6,636回	6,646回	6,801回
弓道場	貸切	214回	0回	428回	345回	409回
	個人	710回	0回	3,719回	4,876回	4,782回
サッカー場(天王洲)		1,549回	1,649回	1,405回	1,248回	1,824回
ミニサッカー場(南ふ頭)		1,073回	1,131回	1,102回	1,082回	1,072回
ミニサッカー場(八潮北)		608回	505回	542回	557回	520回
フットサル場(八潮北)					588回	1,688回
多目的広場(中央公園)		975回	1,019回	1,037回	1,057回	1,019回
プール(区民公園)		9,146人	0人	17,936人	15,407人	19,969人
スケートボード場(八潮北)					1,144人	2,462人

8 品川区スポーツ協会助成

◆予算額 79,431 千円

◆事業開始 平成 7 年（設立年月 平成 6 年 3 月）

◆目 的

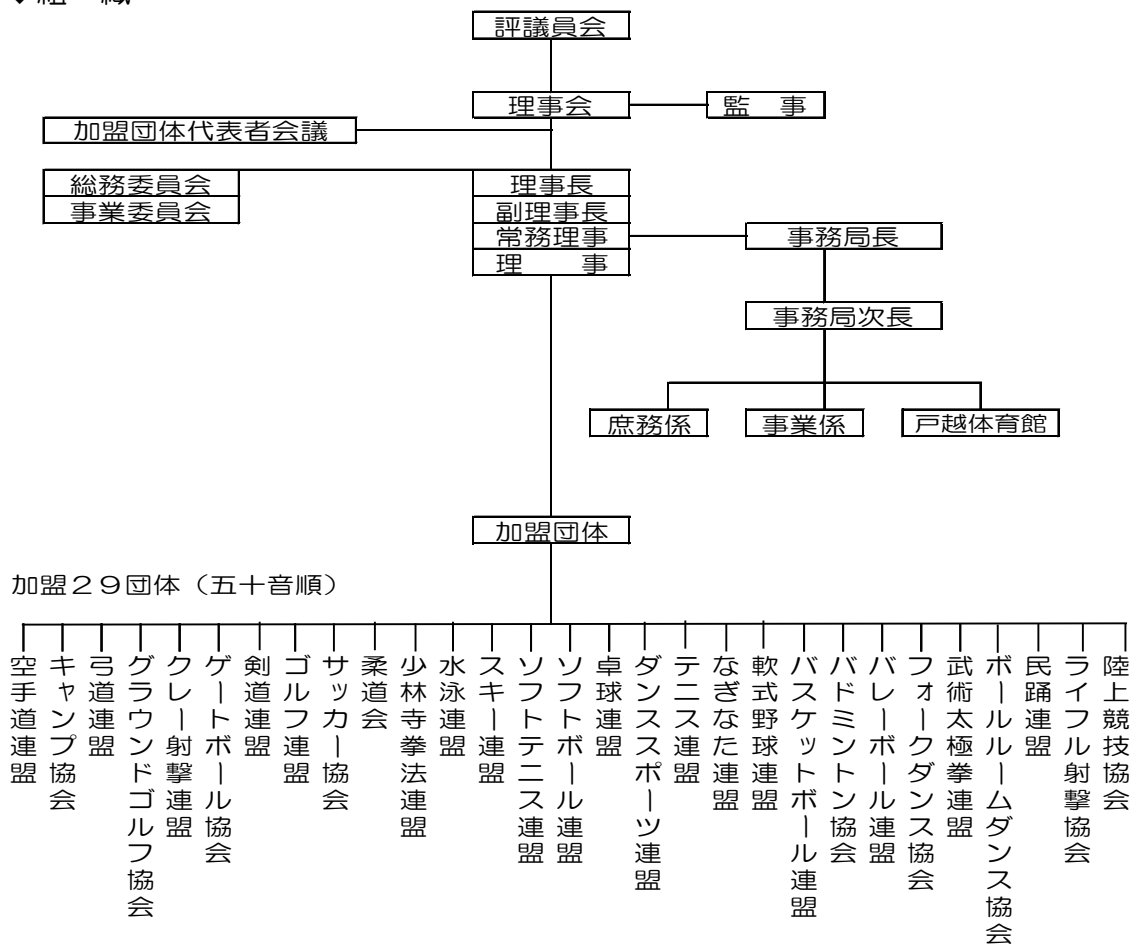
公益財団法人品川区スポーツ協会の健全な運営と発展を図るため、同協会に対し、必要な助成を行い、もって区のスポーツ振興に資する。

◆沿 革

品川区スポーツ協会は、平成 6 年 3 月 29 日、区民の体力向上とレクリエーションの振興をめざして活動してきた品川区体育協会と品川区レクリエーション協会とが一体となり、財団法人として設立された。

スポーツ協会は、品川区内におけるスポーツ及びレクリエーションの普及、振興を図り、誰でも気軽にスポーツに親しめる機会を提供し、区民の心身の健全な発達と明るく豊かな地域社会の形成に寄与することを目的としている。平成 18 年度からは、区立体育館（総合体育館・戸越体育館）の指定管理者となり、管理運営にあたっている。また平成 24 年 4 月からは、公益財団法人となり、さらなる公益事業の推進に取り組んでいる。

◆組 織



◆事業内容

(1) 自主事業

①体育、スポーツおよびレクリエーションの各種教室ならびに大会の開催

事業名	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
1.体育の日記念イベント	卓球	150人	1回	3,132人	1回	3,180人	1回	3,073人	1回	3,179人
2.ゴルフ教室	8回	111人	8回	100人	8回	113人	8回	104人	8回	128人
3.スキー教室	2回	19・32人	2回	22・31人	2回	18・34人	2回	14・32人	2回	14・16人
4.なぎなた教室	8・8	11・14人	8・8	12・13人	8・8	15・15人	8・8	13・14人	6・6	16・15人
5.ジュニアゴルフ教室	8回	14人	8回	14人	8回	24人	8回	20人	4回	16人
6.ジュニアソフトテニス教室	21回	23人	21回	42人	18回	34人	8回	29人	18回	31人
7.民謡教室	1・1	77・60人	1・1	68・49人	1・1	39・41人	1・1	39・37人	1・1	32・23人
8.フォークダンス教室	4回	24人	4回	28人	4回	29人	4回	32人	3回	32人
9.ボールルームダンス教室	16・16	43・43人	16・16	37・34人	16・16	44・47人	16・16	40・45人	16・16	45・39人
10.ボウリング教室	5・5	10・14人	5・5	13・5人	5・5	19・10人	5・5	11・11人	5・5	12・8人
11.初級バドミントン教室	5回	34人	5回	40人	5回	40人	5回	40人	5回	35人
12.マスタース（年代別） バドミントン大会	1回	36人	1回	36人	1回	36人	1回	36人	1回	36人
13.マスタース（年代別） 水泳大会	1回	315人	—	—	1回	193人	1回	195人	1回	202人
14.マスタース（年代別） ラージボール卓球大会	1回	57人	1回	53人	1回	57人	1回	105人	1回	98人
15.マスタース（年代別） 9人制バレーボール大会	1回	332人	1回	288人	1回	308人	1回	254人	1回	225人
16.マスタース（年代別） ソフトバレーボール大会	1回	146人	1回	162人	1回	109人	1回	106人	1回	96人
17.ジュニアバドミントン教室	21回	41人	20回	64人	21回	56人	9回	42人	22回	37人
18.ジュニア卓球教室	22回	61人	22回	56人	22回	35人	20回	37人	21回	37人
19.ジュニア弓道教室	中止		中止		6回	9人	6回	9人	6回	8人
20.親子ボウリング教室	1回	49人	1回	37人	1回	43人	1回	37人	1回	49人
21.少女サッカー教室			8回	152人	10回	145人	8回	145人		
22.かっこ教室					4回	56人	4回	56人	4回	73人
23.鉄棒教室					4回	26人	4回	33人	4回	27人
24.ウォーキング&ストレッチ講座					1回	17人	1回	11人	2回	10人
25.ノルディックウォーキング講座					4回	20人	4回	18人	4回	15人

※17～19・21・24・25は（公財）東京都体育協会との共催事業

※数字併記欄は前期・後期の数字

②スポーツ団体助成事業

スポーツ振興のため活動する協会加盟団体への助成事業

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
助成金交付 26 団体	助成金交付 26 団体	助成金交付 26 団体	助成金交付 27 団体	助成金交付 27 団体

③広報誌発行

機関紙「スポーティフルライフ」の発行

「事業のお知らせ（各連盟年間事業計画書）」の発行

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
広報誌 3 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回	広報誌 4 回発行 年間事業計画書 1 回

④功労者の顕彰

顕彰事業 体育功労者・優良団体の表彰

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
協会功労賞 6 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰	協会功労賞 3 人表彰

(2) 品川区との共催事業

○区民スポーツ大会

日頃スポーツに親しむ区民が、スポーツの祭典として成果を競うとともに、一堂に会して親睦を深め、区民スポーツの振興に寄与することを目的として実施している。

(3) 品川区から受託事業

①区立体育館管理運営

17 年度までは管理運営を受託、18 年度から指定管理者となる。

	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
総合体育館施設貸切件数(有料)	3,112 件	3,231 件	3,241 件	1,710 件	3,140 件
戸越体育館施設貸切件数(有料)	2,829 件	2,971 件	2,901 件	2,802 件	1,677 件
総合体育館利用人数	208,667 人	219,377 人	223,135 人	118,793 人	221,491 人
(内訳) 一般他利用人数	61,581 人	62,605 人	63,401 人	46,268 人	80,104 人
団体貸切人数	147,086 人	156,772 人	159,734 人	72,525 人	141,387 人
戸越体育館利用人数	101,124 人	106,160 人	108,068 人	113,433 人	56,430 人
(内訳) 一般他利用人数	26,605 人	30,714 人	31,684 人	33,559 人	17,201 人
団体貸切人数	74,519 人	75,446 人	76,384 人	79,874 人	39,229 人

②体育館事業

従来区との共催事業であった次の体育館事業も、指定管理者の業務として実施している。

●スポーツ教室

初歩的技術の習得、健康、体力の維持増進、仲間づくりを目的としたスポーツ教室

○少年少女教室（小・中学生対象）

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○初心者教室

スポーツを通じ、健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○シルバー教室

60 歳以上の区民対象。健康、体力づくり、仲間づくりを進める。

○障害者教室

健康、体力づくり、仲間づくりを進めるとともに水中運動の楽しさを学ぶ。

○スポーツ講習会

健康、体力づくりを呼びかけ、ニーズに対応した種目の講習会を行う。

●フリー利用

気軽に運動できるようご利用いただいている。また、参加者の要望に応じ技術指導を行えるよう指導員を配置している。

③学校温水プール一般開放

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
日野学園	一般 32,691 人	一般 27,440 人	一般 36,535 人	一般 36,289 人	一般 36,877 人
	団体 40,454 人	団体 25,116 人	団体 34,219 人	団体 37,010 人	団体 32,038 人

④野外活動指導業務

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
初心者キャンプ教室（2 回）			10 組 39 人	17 組 61 人	17 組 56 人
ファミリーキャンプ教室			9 組 29 人	9 組 31 人	9 組 28 人
キャンプ用品の貸し出し （4 月～3 月）	テント 445 張	テント 483 張	テント 628 張	テント 387 張	テント 355 張

⑤夏季小学校プール指導業務 ※学務課事業

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
区立小学校	37 校	37 校	37 校	37 校	37 校
	7/1～8/31	7/1～8/31	7/1～8/31	7/21～8/31	7/21～8/31

⑥スポーツ交流

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
丹沢湖マラソン大会	11/30	11/29	11/27	11/26	11/25
区民マラソン上位入賞者	8 人派遣 (5 人)	6 人派遣 (6 人)	6 人派遣 (4 人)	11 人派遣 (4 人)	10 人派遣 (6 人)

⑦ぜん息児水泳教室 ※健康課事業

	26 年度	27 年度	28 年度	29 年度	30 年度
健康教室	7 回	6 回	—	6 回	6 回
	延 187 人	延 170 人	—	延 164 人	延 194 人
教室	6 回	6 回	—	5 回	5 回
	延 177 人	延 146 人	—	延 134 人	延 179 人

Ⅱ 少年少女スポーツ担当

1 少年少女スポーツ普及事業

(1) 少年少女スポーツ大会

◆予算額 3,207 千円

◆目的 少年少女の健全育成のため、各種のスポーツ・レクリエーション事業を行う。
また、少年少女各種スポーツ大会を実施し、仲間づくりを通じて肉体的・精神的な健全育成を図る。

◆根拠 スポーツ基本法第21条
品川区文化芸術・スポーツ振興ビジョン
少年少女スポーツ振興プログラム

◆内容

①少年野球大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年野球大会を品川区少年野球連盟と共催
「防犯少年野球大会」として4地区の各防犯協会と共催

参加状況（延）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
区長杯	81 チーム	1,140 人	76 チーム	1,126 人	70 チーム	1,006 人	71 チーム	1,044 人	67 チーム	1,006 人
教育長杯	14 チーム	239 人	13 チーム	227 人	12 チーム	193 人	11 チーム	169 人	9 チーム	153 人
防犯少年	83 チーム	1,359 人	78 チーム	1,221 人	79 チーム	1,216 人	77 チーム	1,135 人	76 チーム	1,131 人

②少年少女サッカー大会

「区長杯」と「教育長杯」の各少年少女サッカー大会を品川区少年サッカー連盟と共催

参加状況（延）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
区長杯	35 チーム	600 人	32 チーム	600 人	32 チーム	600 人	28 チーム	600 人	27 チーム	580 人
教育長杯	40 チーム	450 人	40 チーム	450 人	37 チーム	450 人	34 チーム	450 人	34 チーム	450 人

③小学生バレーボール大会

「区長杯小学生卒業記念バレーボール大会」と「教育長杯バレーボール新人大会」の各小学生バレーボール大会を品川区小学生バレーボール連盟と共催

参加状況（延）

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
区長杯	14 チーム	350 人	12 チーム	350 人	12 チーム	160 人	12 チーム	150 人	10 チーム	135 人
教育長杯	15 チーム	350 人	14 チーム	350 人	14 チーム	123 人	11 チーム	145 人	12 チーム	147 人

※平成26年・27年度の参加者350人は保護者を含んだ数

(2) 少年少女スポーツ開放

- ◆予算額 402 千円
- ◆事業開始 昭和52年4月
- ◆目的 スポーツ活動の場として、学校校庭・地域広場等を開放する。
- ◆根拠 スポーツ基本法第13条 品川区立学校施設使用条例
スポーツ開放実施要綱
品川学園校庭少年少女スポーツ開放（昼間の部）実施要綱
品川区立ひらさん広場（多目的広場）地域利用実施要綱

◆内 容

①荏原平塚学園校庭開放

実施種目を野球（小中学生を対象とするものに限る）とし、社会教育関係団体を対象に学校の教育活動に支障をきたさない範囲において、日曜日・祝日・学校休業日の午前9時から午後4時までを開放する。

利用状況（延）

26年度	27年度	28年度	29年度	30年度
8,529人	8,702人	5,926人	3,308人	3,415人

※平成28年度1月～3月使用中止

②品川学園校庭少年少女スポーツ開放（事業開始：平成24年）

少年野球（品川区少年野球連盟所属団体が行なうものに限る）および少年サッカー（品川区少年サッカー連盟所属団体が行なうものに限る）を対象に土曜日（第二グラウンドのみ）・日曜日・祝日の午前9時から午後7時の時間帯を開放する。

利用状況（延）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
少年野球	3,070人	2,900人	2,990人	3,150人	3,050人
少年サッカー	2,850人	2,800人	3,030人	2,700人	2,540人
合計	5,920人	5,700人	6,020人	5,850人	5,590人

③ひらさん広場（多目的広場）地域利用（事業開始：平成25年9月）

利用対象は少年野球チーム（品川区少年野球連盟に所属するチームに限る）および少年サッカーチーム（品川区少年サッカー連盟に所属するチームに限る）、グラウンド・ゴルフチーム（品川区グラウンド・ゴルフ協会に所属するチームに限る）、および平塚地区町会。利用時間は土曜日（第1、第3土曜日は午後のみとする）・日曜日・祝日は午前8時30分から午後5時30分。

利用状況（延）※平成25年度は9月から利用開始

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
少年野球	4,719人	5,095人	4,859人	5,232人	5,375人
少年サッカー	2,768人	2,130人	2,510人	1,879人	3,000人
グラウンド・ゴルフ	2,003人	2,632人	2,994人	2,867人	2,925人
各町会	84人	68人	75人	54人	116人
合計	9,574人	9,925人	10,438人	10,032人	11,416人

(3) 青少年健全育成表彰

- ◆予算額 236 千円
- ◆事業開始 平成元年
- ◆目 的 少年野球、少年少女サッカー、小学生バレーボール、ミニバスケットボール等の青少年のスポーツ活動において、育成者を表彰することにより青少年の健全育成に携わる指導者層の拡大につなげる。
- ◆根 拠 品川区青少年健全育成者（スポーツ）感謝状贈呈要綱
- ◆内 容
 - ①普通感謝：10 年以上健全育成に携わった指導者
 - ②特別感謝：普通感謝を受けた後、引き続き 15 年以上継続して健全育成に携わった指導者

	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別	普通	特別
野球	27人	6人	23人	3人	18人	9人	22人	7人	12人	5人
サッカー	3人	1人	2人	0人	4人	0人	2人	2人	3人	0人
バレーボール	0人	0人	0人	0人	0人	0人	0人	1人	0人	1人
ミニバスケットボール			2人	0人	0人	0人	1人	0人	0人	0人
合計	30人	7人	27人	3人	22人	9人	25人	10人	15人	6人

(4) ジュニアスポーツ拡大・定着プロジェクト

- ◆予算額 14,138 千円
- ◆目 的 子どものスポーツに親しむ習慣や意欲を養うことで、積極的にスポーツをする子としない子どもの二極化を解消し、体力の向上を図るとともにジュニアスポーツの裾野の拡大とスポーツ習慣の定着を図る。
- ◆内 容
 - ①少年少女スポーツ普及支援事業助成
 - ・予算額 2,020 千円
 - ・事業開始 平成27年6月
 - ・根 拠 少年少女スポーツ普及支援事業助成金交付要綱
 - ・助成内容 区内にある少年少女スポーツ団体等が、区内少年少女を対象としたオリンピック・パラリンピック公式種目または各団体が行っている種目の強化を図るための教室や講演会などの事業を開催する際、区が助成を行う。
助成金の額は1事業につき助成対象経費の3分の2以内（上限10万円）とし、1団体への年間助成は30万円を限度とする。

交付状況（延）

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
交付件数	15件	17件	16件	20件
交付額	1,500,000 円	1,431,000 円	1,504,000 円	1,907,000 円

②全国大会出場者支援事業

- ・予算額 1,737 千円

- ・事業開始 平成28年4月
- ・根拠 品川区全国大会出場助成金交付要綱
- ・助成内容 18歳以下の少年少女が東京都大会等の予選、選考会を経て文化・スポーツの全国大会に出場する際、助成金を交付する。

◇対象者 区内在住か在学の個人および団体

◇助成金 個人1万円 団体1万円×大会要項に記されている人数

交付状況（延）

	平成28年度	平成29年度	平成30年度
個人	36件	42件	72件
団体	3件	1件	3件

③ジュニア二極化解消事業

- ・予算額 1,680千円
- ・事業開始 平成29年4月
- ・事業内容 子どもが「体を動かすことの楽しさ」「自分の得意な動き」を体感できる事業を実施する。

◇親子スポーツ教室

親子でコミュニケーションをとりながら体を動かす楽しさを知る。

対象：3歳児～小学一年生と保護者のペア

参加状況

29年度	30年度
17組 34人	17組 20人

◇チャレンジスポーツ教室

鉄棒、跳び箱、ボール投げなど子どもが苦手と言われている種目のコツを習得し、出来るようになる喜びを知る。

対象：①小学1～2年生コース ②小学3～4年生コース

参加状況（延）

29年度	30年度
各コース全10回 322人	各コース全8回 596人

◇小学生8種目スポーツ体験教室

軟式野球・サッカー・ソフトテニス・卓球・バドミントン・柔道・剣道・空手道を体験し、得意なスポーツを見つける。

対象：小学1～4年生

参加状況（延）

29年度	30年度
全8回 170人	全8回 133人

◇新体操教室

ダンスの要素を入れ、体を動かす楽しさを知る。

対象：4歳～小学4年生

参加状況（延）

29年度	30年度
全4回 107人	全8回 132人

④スポーツ指導者養成事業

- ・予算額 616 千円
- ・事業開始 平成 29 年 4 月
- ・根拠 スポーツ基本法第 11 条
- ・事業内容 「スポーツの楽しさ、素晴らしさ」を子どもたちに伝えられる指導者を養成する。

◇講演会

◇スポーツ指導者講習会

実施内容	平成 29 年度	平成 30 年度
講演会 テーマ（講師） 対象：参加人数	世界基準の体を作る！関節カトレーニング（牧野 講平氏） ジュニア指導者：50 人	永遠（なが）く野球を続けるために～指導者と指導者は違う～（広瀬 哲朗氏） 少年野球連盟指導者：95 人
講習会 テーマ（講師） 対象：参加人数	① 児童のケガ防止や成長期の相談体制を学ぶ（公益財団法人 東京都柔道整復師会品川支部） 少年サッカー連盟指導者：75 人 ② ジュニアが上達するための基本的な体の使い方（片山 卓哉氏） バドミントン指導者：52 人	① メンタルトレーニング～本番で 120%の力を発揮するための指導法～（田中 誠忠氏） ジュニア指導者：48 人 ② AED操作講習会（東京消防庁 大井消防署救急係長） ジュニア指導者：35 人

⑤親子ジュニアスポーツフェスタ

- ・予算額 8,085 千円
- ・事業内容 親子で様々な種類のスポーツを体験し楽しむことで、スポーツに対する好奇心を高め、好きなスポーツを見つけるとともに、スポーツ習慣の定着を図る。

◇種目：野球、サッカー、バレーボール、バスケットボール他

◇指導者：区内少年少女スポーツ団体の育成者他

2 キャンプ場運営事業（野外活動事業）

◆予算額 3,285 千円

◆事業開始 平成21年

◆目的 野外活動・キャンプ活動を通しての青少年育成を目的に円滑な施設運営を行うため、施設管理業務を行う。

◆根拠 みなとが丘ふ頭公園品川区キャンプ場利用要綱

◆内容

都立みなとが丘ふ頭公園を管理する管理会社（指定管理）と契約し、全体の公園管理と一体的な管理を委託する。利用申請受付等、利用団体との調整は、スポーツ推進課で行う。

① 利用対象 事前に団体登録を行った青少年育成団体

② 利用目的 デイキャンプおよび宿泊キャンプ活動

③ 利用料 無料

④ 定員 1日100名以内（2団体まで）

⑤ 施設規模	テントサイト	1,307.44 m ²
	炊事場（釜戸 10、水道 10）及び資材倉庫	149.13 m ²
	トイレ（4個室・1手洗）	13.82 m ²
	専用駐車場（3台分）	61.22 m ²

利用状況（延）

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
利用団体数	42団体	45団体	45団体	36団体	45団体
利用者数	1,369人	2,241人	2,023人	1,211人	2,216人

3. オリンピック・ パラリンピック 準備課

オリンピック・パラリンピック準備課

目 次

事務分掌 1

他課との連携事業 1

事務事業

オリンピック・パラリンピック担当

オリンピック・パラリンピック開催周知事業 2

事 務 分 掌

オリンピック・パラリンピック担当

- (1) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る総合的な調整に関すること。
- (2) 東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の開催に係る準備および都その他の関係機関、地域団体等との連携に関すること。

他課との連携事業

- * しながわ ECO フェスティバル・区民まつり・成人式などの各イベントにおいて、品川区内開催競技であるホッケーおよびビーチバレーボールと、品川区が応援するパラリンピック競技のブラインドサッカーの体験ブースなどを設置し、3 競技応援キャラクターやしながわ 2020 スポーツ大使とともに、開催の周知と機運の醸成および各競技の認知度の向上を図る。
(環境課・地域活動課・総務課・スポーツ推進課)
- * しながわ文化プログラムの展開において、文化芸術イベントの事業経費の一部を助成する「しながわ文化プログラム推進事業助成」が実施されている。
(文化観光課)
- * 青少年地域貢献ボランティア団体「しながわ役立ち隊」には、各種事業においてボランティアとしての参加を依頼する。
(子ども育成課)

オリンピック・パラリンピック担当

オリンピック・パラリンピック開催周知事業

◆予算額 228,580千円

◆事業開始 平成25年度

◆目的 2020年にオリンピック・パラリンピックが東京で開催されることに伴い、開催の周知を図る。またスポーツの一層の振興を図るとともに、大会の開催を契機に、より魅力的な品川区を目指す。

◆内容

- (1) スポーツフェスタ‘OZ’（1年前イベント）の実施
- (2) トップレベル競技観戦ツアーの実施
- (3) ホッケー教室・ブラインドサッカー出前体験教室の実施
- (4) ビーチバレーボール国内大会・体験教室の実施
- (5) パラリンピックの周知・啓発事業の実施
 - ・ブラインドサッカー公式戦（国内大会・国際大会）
 - ・パラリンピック啓発イベント
- (6) コロンビア共和国パラリンピック事前キャンプの実施
- (7) ホスピタリティハウス（しながわハウス）開設の準備
- (8) 品川区独自ボランティア「しな助」の展開
- (9) その他啓発事業
 - ・しながわ2020スポーツ大使の出演
 - ・しながわ文化プログラム
 - ・3競技応援キャラクター展開
 - ・シティドレッシング
 - ・イベント時における啓発ブース出展等
 - ・テストイベントへの協力、暑さ対策の試行
 - ・その他
- (10) オリンピック・パラリンピック事業推進検討

◆実績（平成30年度）

- (1) スポーツフェスタ‘OZ’（2年前記念イベント）

実施日：平成30年10月27日（土）

場所：しながわ中央公園

来場数：約17,000名

内容：競技体験コーナー（ビーチバレーボール、ホッケー、ブラインドサッカー、ボッチャ、

ボルダリング等)、ステージイベント(しながわ 2020 スポーツ大使・ゲストのトークショー、けん玉パフォーマンス等)、フリーマーケット、キッチンカー等

(2) UNITE HEART FESTIVAL (コンサート×トーク)

実施日：平成30年11月10日(土)

場所：スクエア荏原 ひらつかホール

来場数：200名

内容：大会や放送で使用された曲の演奏と、大会に携わった方々の視点から東京2020大会に向けた想いを語るトークセッション
コンサート

(演奏)

日立ソリューションズ吹奏楽団

(演奏曲)

- ・東京オリンピックマーチ

(1964年東京大会開会式使用曲)

- ・栄光の架橋

- ・風が吹いている

- ・HERO

- ・WA になっておどろう

トーク

(出演者)

- ・過去大会のオリンピック、パラリンピアン、ビーチバレーボール現役選手、東京2020組織委員会パラリンピック統括室長

(3) トップレベル競技観戦ツアー

第1回 実施日：平成30年4月29日(日/祝)

実施競技：体操

会場：東京体育館(渋谷区)

観戦試合：第72回全日本体操個人総合選手権大会

参加者：49名

- 第2回 実施日：平成30年5月5日（土／祝）
実施競技：ビーチバレーボール
会場：お台場海浜公園（港区）
観戦試合：ジャパンビーチバレーボールツアー2018
参加者：34名
- 第3回 実施日：平成30年8月12日（日）
実施競技：水泳
会場：東京辰巳国際水泳場（江東区）
観戦試合：第13回パンパシフィック水泳選手権大会
参加者：55名
- 第4回 実施日：平成30年8月25日（土）
実施競技：バドミントン
会場：駒沢オリンピック公園総合運動場体育館
（世田谷区）
観戦試合：2018 ジュニアスポーツアジア交流大会
参加者：24名
- 第5回 実施日：平成30年11月25日（日）
実施競技：アメリカンフットボール
会場：富士通スタジアム川崎（川崎市川崎区）
観戦試合：Xリーグセミファイナル
参加者：25名
- 第6回 実施日：平成30年12月23日（日）
実施競技：ホッケー
会場：駒沢第一球技場（世田谷区）
観戦試合：ホッケー日本リーグ決勝
参加者：22名
- 第7回 実施日：平成31年2月9日（土）
実施競技：バレーボール
会場：等々力アリーナ（川崎市中原区）
観戦試合：バレーボール女子Vリーグ（日本リーグ）
参加者：41名

第8回 実施日：平成31年3月16日（土）
実施競技：ホッケー
会場：駒沢第一球技場（世田谷区）
体験事業：ホッケーちゃれんじ！スクール
参加者：34名

実施日：平成31年3月17日（日）
実施競技：ホッケー
会場：駒沢第一球技場（世田谷区）
観戦試合：ホッケーチャレンジマッチ 2019
参加者：34名

第9回 実施日：平成31年3月24日（日）
実施競技：ブラインドサッカー
会場：天王洲公園（品川区）
観戦試合：IBSA ワールドグランプリ 2019
参加者：45名

（4）ホッケー教室

第1回 実施日：平成30年6月23日（土）
場所：台場小学校
参加者：86名

第2回 実施日：平成30年7月21日（土）
場所：小野学園女子中学・高等学校
参加者：※猛暑のため中止

第3回 実施日：平成30年9月9日（日）
場所：小野学園女子中学・高等学校
参加者：72名

第4回 実施日：平成30年10月13日（土）
場所：しながわ中央公園多目的広場
参加者：61名

第5回 実施日：平成30年11月10日（土）
場 所：しながわ中央公園多目的広場
来 場 数：57名
内 容：教室参加者によるミニゲーム大会

（5） ビーチバレーボールトーク&チャレンジ

第1回 実施日：平成30年11月9日（金）
参加団体：すまいるスクール宮前
参 加 者：32名（1～4年生）

第2回 実施日：平成30年12月1日（土）
参加団体：山中小学校
参 加 者：約90名（5年生と保護者）

第3回 実施日：平成30年12月5日（水）
参加団体：すまいるスクール第一日野
参 加 者：約80名（1～2年生）

第4回 実施日：平成30年12月17日（月）
参加団体：日本音楽高等学校
参 加 者：約200名

第5回 実施日：平成31年3月15日（金）
参加団体：都立八潮高等学校
参 加 者：約500名（1～2年生）

（6） ハンドボールスペシャルイベント

日 時：平成30年8月4日（土）
場 所：総合体育館
来 場 数：約150名
内 容：ハンドボール講習会、エキシビション
マッチ、ハーフタイムダンスショー、
選手との握手・サイン会

（7） ブラインドサッカー出前体験教室

第1回 実施日：平成30年4月30日（月／祝）

体 験 者：大井少年野球連盟（子供）
参 加 者：70名

第2回 実 施 日：平成30年4月30日（月／祝）
体 験 者：大井少年野球連盟（大人）
参 加 者：40名

第3回 実 施 日：平成30年7月8日（日）
体 験 者：東京青年会議所
参 加 者：120名

第4回 実 施 日：平成30年7月15日（日）
体 験 者：品川第一区民まつり
参 加 者：117名

第5回 実 施 日：平成30年9月9日（日）
体 験 者：大井・大森夢フェア参加者
参 加 者：119名

第6回 実 施 日：平成30年10月6日（土）
体 験 者：しながわ夢さん橋参加者
参 加 者：32名

第7回 実 施 日：平成30年10月28日（日）
体 験 者：テニス連盟
参 加 者：15名

第8回 実 施 日：平成31年1月24日（木）
体 験 者：品川区職員研修
参 加 者：11名

第9回 実 施 日：平成31年2月2日（土）
～第10回 体 験 者：パラリンピックスペシャルデー
参 加 者：83名
※2回分の教室を実施

(8) ブラインドサッカー東日本リーグ2018

日 時：平成30年10月27日(土)
場 所：しながわ中央公園多目的広場
試 合：東日本リーグの4試合を開催
来 場 者：約1,500名

(9) IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2019

日 時：平成31年3月19日(火)～
平成31年3月24日(日)
場 所：天王洲公園
出 場 国：8ヶ国
＜グループA＞
日本、スペイン、コロンビア、ロシア
＜グループB＞
アルゼンチン、トルコ、イングランド、
タイ
試 合：各グループリーグ12試合、下位トーナ
メント・準決勝、順位決定戦、決勝戦
大会結果：優 勝 アルゼンチン
準優勝 イングランド
第3位 スペイン
第4位 日本
第5位 トルコ
第6位 タイ
第7位 コロンビア
第8位 ロシア
来 場 者：5,085名(5日間延べ)

(10) ウィルチェアーラグビー体験会&エキシビジョンマッチ

日 時：平成30年12月1日(土)
場 所：豊葉の杜学園アリーナ
来 場 数：約350名
内 容：豊葉の杜学園の生徒(6年生)を対象とし
た授業(講話、体験会、試合観戦)、
エキシビジョンマッチ、タックル体験会、
ダンスパフォーマンスショー

(11) パラリンピックスペシャルデー

日 時：平成31年2月2日（土）

場 所：スクエア荏原

来 場 数：約1,000名

内 容：【観る】第1部 成田緑夢トークショー

第2部 大前光市ダンス&トーク

【する】あすチャレ！運動会、パラスポーツ

体験、パラリンピックPR展示

(12) 事前キャンプ誘致・ホスピタリティハウス誘致

＜事前キャンプ誘致＞

対 象 国：コロンビア共和国

対象競技：ボッチャ、パラパワーリフティング

内 容：事前練習、学校・区民交流、練習試合等

※平成31年3月22日（金）、区とコロンビア共和国

パラリンピック委員会との間で、事前キャンプに関する合意書を締結

＜ホスピタリティハウス誘致＞

候 補 地：スポル品川大井町の一部（交渉中）

敷 地：約2,000㎡

内 容：しながわハウス（区内大使館・領事館の国と
区交流自治体および区のPR、試合放映、
ステージイベント等）

(13) 区独自ボランティア「しな助」の拡充

＜団体＞

募集期間：平成28年7月11日（月）～

登録団体：24団体（平成31年3月31日現在）

活 動 例：ビーチバレーボールフェスタ（28年度）、
1000日前フェスタ（29年度）、スポー
ツフェスタ‘OZ’（2年前記念イベント）
（30年度）における会場案内・場内整理
・PRブース出店 等

<個人>

募集期間：平成30年9月26日（水）～

登録人数：222人（平成31年3月31日現在）

活動例：スポーツフェスタ‘OZ’（2年前記念イベント）、ウィルチェアーラグビー体験会&エキシビジョンマッチ、パラリンピックスペシャルデー、ブラインドサッカーWGP 2019での会場案内・整理・啓発ブース等運営補助

（14）しながわ2020スポーツ大使の任命

大使氏名：大前光市（義足のダンサー）

伊藤華英（元競泳選手・オリンピック）

川村 怜（ブラインドサッカー日本代表）

任命式：平成30年6月27日（水）

スクエア荏原ひらつかホール

活動実績：スポーツフェスタ‘OZ’（2年前記念イベント）、UNITE HEART FESTIVAL、成人式、パラリンピックスペシャルデー等

（15）しながわ文化プログラム

事業開始：平成29年6月～

届出数：54事業（平成31年3月31日現在）

事業例：品川薪能、品川区民芸術祭 2017、地区の文化祭・まつり・音楽・展示会イベント等

（16）3競技応援キャラクター展開

ホッケー	ビーチバレーボール	ブラインドサッカー
「シナカモン」	「ビーチュウ」	「やたたま」



展開内容：啓発用チラシ・パネル、着ぐるみ、バッグ、
文房具、缶バッジ、カラーボール、タオル、
レジャーシート等

販 売：ぬいぐるみ

（大：1, 800円、小：600円）

区役所第二庁舎2階「ふれあい売店」、総合
体育館、しながわ観光協会で販売中

販売実績：ぬいぐるみ（大） 46個

ぬいぐるみ（小） 358個

（平成31年3月31日現在）

（17）オリンピック・パラリンピック事業推進検討

庁内推進本部：2回実施

（18）オリンピック・パラリンピック啓発事業

しながわ ECO フェスティバル、区民まつり、他地域の各種
イベントにおいて区内開催・応援3競技のパネル展示や、
ホッケー・ブラインドサッカーの体験コーナー等を設置

文化スポーツ振興部事務事業概要

令和元年度（平成 31 年度）版

2019 年（令和元年）5 月発行

発行：文化スポーツ振興部文化観光課
品川区広町 2-1-36
電話 03（5742）6835
FAX 03（5742）6893